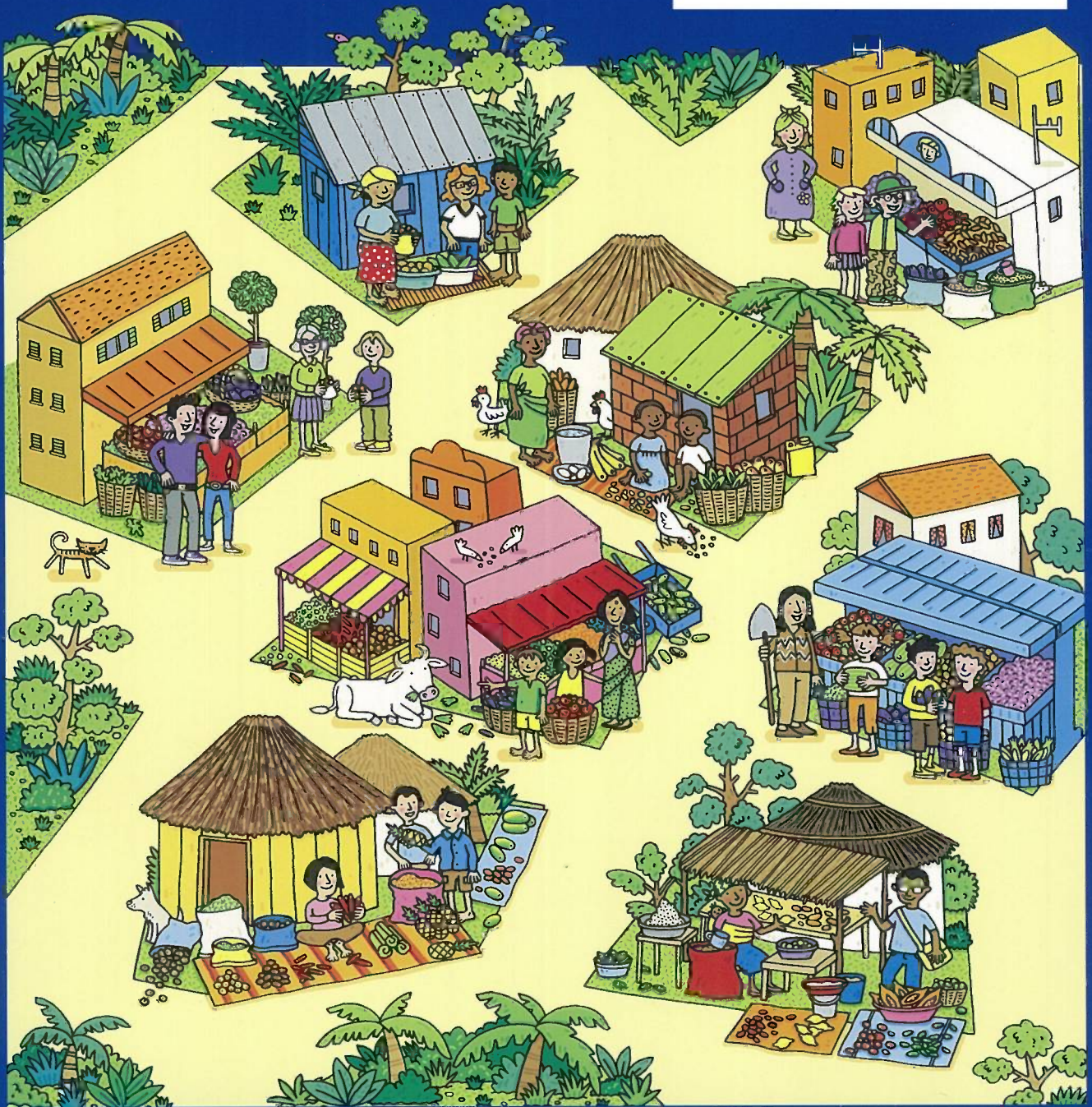


THE RIGHT TO FOOD: A Window on the World

食料への権利、世界の窓

参考資料とアクティビティガイド



girls worldwide say



World Association of Girl Guides and Girl Scouts
Association mondiale des Guides et des Eclaireuses
Asociación Mundial de las Guías Scouts

DEZA
DDC
DSC
SDC
COSUDE



力を合わせて飢餓と戦いましょう

「頭脳を養い、飢餓と戦う」という世界的なテーマを掲げ、FAO（国連食糧農業機関）とWAGGGS（ガールガイド・ガールスカウト世界連盟）は協力して世界中の若い人たちに飢餓と栄養失調に対する教育を行い、飢餓撲滅運動への積極的な参加を呼びかけてきました。その目的のために「頭脳を養い、飢餓と戦う」ための授業や「若者の窓」や「食料への権利、世界の窓」という実用的なアニメ本やアクティビティガイドなどを提供することによって、飢餓と栄養失調を撲滅するための世界的な運動に子どもと若い人たちも協力してもらうように、私たちは準備して助めています。

若い人たちには、自分たちと次世代にとって世界をよりよい場所に変えていく想像力、理想、そしてエネルギーがあります。若い人たちには意見を述べたり、行動を起こしたりする権利と責任があるのです。

リーダーや先生のみなさんは、情報の提供と共有、参加の促進、そして飢餓のない世界を実現するうえで若い人たちが重要な役割を果たしていることを示すことなどによって、よい影響を与えることができますでしょう。

もしみなさんが私たちと同じように、飢餓と栄養失調を終わらせる知識と資源がある世の中でこのような悲劇は許されないと信じてくださるならば、私たちといっしょに力を合わせて飢餓と戦いましょう。

この本に出てくる資料に書かれている特定の国、領土、都市、当局の法的または開発上の地位と、その国境や境界線に関しては、国連機関であるFAO側の見解とは一切関係ありません。

この本に記載された地位や意見は、必ずしもFAO側の見解を表明したものではありません。

本教材に関するすべての権利は当機関に委ねられています。教育、非商業の目的による本教材の複製、配布については著作権所有者の許可を必要としません。著作権所有者の文書による許可なしに商業目的による転売やその他の営利目的で本書を使用することは固く禁じます。転売、複製に関するお問い合わせは以下の住所、またはメールアドレスをお願いします。

FAO 出版管理サービス情報部長

The Chief, Publishing Management Service, Information Division, FAO,

Viale delle Terme di Caracalla, 00153 Rome, Italy

e-mail : copyright@fao.org

もくじ



このガイドについて 2



協力して世界をつくりかえよう - ブラジル 8



古代の矢じりをみつけて - カナダ 12



法の名のもとに - インド 16



木と魚とオランウータン - インドネシア 20



正しい組み合わせをしよう - イタリア 24



どこにでも水がある - ヨルダン 28



再チャレンジの人生 - シエラレオネ 32

だれも見捨てられない - ウガンダ 36

食料への権利についての追加情報 40

アニメ本で使われている用語集 48

役に立つ関連情報サイト 50

イベントや活動の企画について 51



このガイドについて

このガイドブックは「食料への権利、世界の窓」に対応しており、指導者のみなさんが若い人たちに食料への権利を学ばせて、世界の飢餓に対して行動を起こすように勧める手助けとなるように作られました。

アニメ本とこのガイドブックを活用して若い人たちを指導することで、すべての個人が飢餓から解放される権利を持っていることと、社会のすべての人々がこの権利を尊重し、守り、広めていく責任を持っていることを若い人たちに理解してもらうのに役立つでしょう。

このガイドブックには、学ぶことが興味深く楽しくなるように簡単な指導マニュアルが載っています。さらに、具体的な活動例や、飢餓や食料への権利について学ぶために役立つ追加情報もあります。

このガイドブックの構成

このガイドブックはアニメ本と同じ順番で、各章が1つの国のストーリーになっています。

各章の内容は次のように構成されています。



ストーリー：

ストーリーの内容を簡潔にまとめています。

ストーリーの目的：

読者がストーリーから何を読み取ってほしいかが書かれています。



ストーリーの重要なメッセージ：

食料への権利に関する要点をさらに深く説明しています。





現状や事実：

ストーリーの意図を理解させるのに役立つ、追加情報が書かれています。

ディスカッション：

みなさんが世界中でこれらの問題について話し合えるように、「では、あなたはどう思いますか？」というアニメ本の各章の終わりにまとめた問題提起のポイントが書かれています。



アクティビティー：

ゲームや実践的な活動、その他の教材を集めています。



目的



時間



準備物



情報源：

さらに情報を得るのに役立つサイトをまとめています。

このガイドブックの最後には、次のような項目があります。

- ☆ 食料への権利についての追加情報
- ☆ アニメ本で使われている用語集
- ☆ 役に立つ関連情報サイト
- ☆ イベントや活動の企画について

題材を使うにあたっての手順

ステップ1 アニメ本を読んでストーリーを選ぶ。
ストーリーは一話で完結しており、登場人物や設定も各ストーリーで異なります。どの章から読んでかまいませんが、食料への権利についての全体像を把握するためには、各章の最初と最後のページを含めてすべてのストーリーに目を通すのが最もよいです。

ステップ2 ストーリーに対応する「アクティビティガイド」の章を読んで、グループで取り組むストーリーを選び、計画を立てる。
みなさんにとって最適な活動を使って、それに合わせて歌やゲーム、演劇を付け加えたりポスターや絵の制作を盛り込みます。この活動はグループでも個人でもよいですし、地域の人たちに連絡をとって話し合いに参加してもらってもよいでしょう。

ステップ3 アニメ本の「あなたは知っていましたか?」「これが私の国の現状です。」「私たちの話を読んで学んでください。」をそれぞれ読んで、グループで話し合う。
これら3つのセクションを読めば、読者はその国の現状を知り、ストーリーを読む上で重要なメッセージに着目しやすくなります。

ステップ4 グループにストーリーを読んでもらう。
読解力に応じて、これは個人で読んでも、あるいは小さなグループで分担して読み合わせてもよいですし、あなたが代表して読み聞かせてもよいでしょう。

ステップ5 「では、あなたはどう思いますか?」のページの要点について話し合う。
これは読者がストーリーから情報を得て、その質問について考え、自分たちの生活や地域にどのように当てはめることができるかがわかるように、追って考えるためのページです。このような考えは、ガイドブックに書かれている活動のいくつかに通じるでしょう。

ステップ6 活動を実行に移しましょう。
グループに活動についてよく考えるように勧めましょう。この「リフレクション」(=その活動をふりかえって考えを深めること)によって、みなさんはより深く考えたり、自分たちが選んだ活動がストーリーとどのような関係があるのかを話し合ったりすることができるでしょう。

自分でアニメを作ってみましょう!

- ◆ 母国語に翻訳したり、ストーリーに合う会話を書き込んだりします。
- ◆ ストーリーにふさわしいイラストを描きます。
- ◆ あなたの国の食料への権利について、ストーリーを作り、イラストを描きます。

共有しましょう!

FAOやWAGGGSに、自分たちの活動、ストーリー、絵やコメントを書いて送ってください。



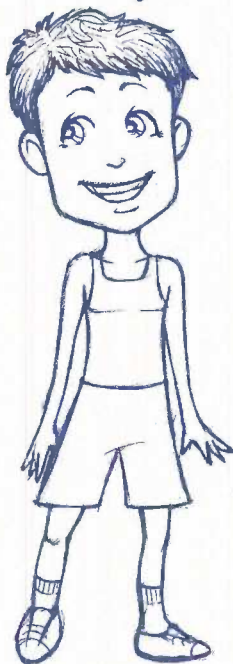
人によって学び方は違うものです。すべての人にとって「最善」という方法はありません。何か大切なことを覚えなければならないとすると、歌にして覚える人もいれば、表やグラフにして覚える人もいます。絵に描いたり、写真を撮る人もいるでしょう。さまざまな活動をすることや、疑問を持ったり自由に話し合ったりすることは、読者の思考力を鍛えて読解力を深めてくれるでしょう。これによって、自分たちの生活や地域社会の中で、すべての人の食料への権利を満たすためにどのような行動をとるべきなのかを考えるようになるでしょう。

各ストーリーの重要なメッセージと、それが自分自身の実生活にとってどんな意味を持つのかを理解するためには、読者はストーリーの出来事や活動をただ理解するだけではいけません。これは簡単なことではありませんが、話し合っている間に上がってくる疑問点によって、読者は出来事を目に見える以上のレベルで解釈して考え、ストーリーに隠されたメッセージを把握することができるでしょう。

良い質問をするために気をつけたいこと：

- ◆ 「はい」か「いいえ」で答えられる質問は避けましょう。
- ◆ 読者に質問をしてほしい、というあなたの意思を伝えましょう。
- ◆ 指導者がすべての答えを握っているのではありませんので、読者に考えられる限りの答えを検討して回答を考えさせるのがよいです。
- ◆ ある質問に答えたら、また別の質問を出しましょう。こうすれば、読者がさらに深く考えて結論を引き出すのに役立ちます。

質問例：



このストーリーで何か不明な点がありましたか？
…について、何か気づいたことはありましたか？
…についてどんな説明が考えられますか？
もし…ならば、どんなことが起こり得るでしょうか？
…はどんな役割をもっていますか？
あなたは登場人物が…についてどういう気持ちだと思いますか？
もしあなたが…（登場人物）だったら、あなたならどうするでしょう？
…（登場人物）が…（セリフ）と言ったとき、何を伝えたかったのでしょうか？
あなたなら、どんな違った行動をとったでしょう？
…の利点と欠点は何ですか？
このストーリーが私たちに説いていることは何でしょうか？
…するために、私たちにできることをいくつか挙げましょう。
だれでも…に賛成するのでしょうか？ なぜそのように思いますか／思いませんか？
…の良い例をいくつかあげましょう。

若い人たちや地域社会を巻き込んで、みなさん自身の活動や行事を準備することができるように、アニメ本やこのガイドブックを活用してください。さらに詳しい情報は、巻末のイベントや活動の企画についてのページをご覧ください。

食料への権利とは？

世界で数百万人もの人々が、決して十分な食べ物を手に入れることができません。十分な食べ物も身体に必要な栄養物を含んだ食べ物も手に入らなければ、人は飢えて栄養失調になり、健康で活動的な生活を送れなくなります。多くの人々が亡くなります。飢餓と栄養失調は、長期的にわたって人、国家、世界の幸福を脅かす深刻な問題です。

食料への権利とは、すべての人々が自分自身と家族に尊厳をもって食料を与える権利のことです。私たちは、必要な食べ物を育てたり、狩りをしたり、捕らえたり、食べ物を買ったりするのに十分なお金を稼ぐことができなければなりません。食料への権利を満たすということはつまり、私たちが必要な食べ物を自分で手に入れるための知識や技術、資金、機会を保障することです。この権利は、万が一不可抗力により自力で食べることができなくなってしまった場合でも保障されるものであり、再び自力で食べることができるようになるまで何らかの援助がなされなければなりません。

十分な食べ物を手に入れる権利と飢餓を免れる基本的人権は、国際法によって承認されており、多くの国が食料に関連する権利を憲法で定めています。人々に食料への権利があることを認めることによって、各国政府は、すべての国民が確実に十分な食べ物を得られるようにあらゆる対策を講じることを約束しているのです。

アニメ本およびガイドブックの本文中の食料への権利に関する要点

すべての人が、尊厳をもって食べ物を手に入れて享受する権利を持っています。
すべての人間が当然持つべき権利です。

食料への権利とは、すべての人が栄養的に十分で安全な食べ物を手に入れるべきであるということです。

飢餓と栄養失調を免れるには、すべての人が十分な量で多様な、良質で安全な食べ物を得られなければなりません。

各国政府には食料への権利を尊重し、守り、実現する義務があります。

すべての国民が飢餓から解放され、十分で安全な食べ物を手に入れることができるように、政府はあらゆる手を尽くさなければなりません。自分の力で十分な食べ物を手に入れることができない人々には援助をしなければならず、食べ物の入手を妨げたり食料への権利を侵害するような措置を取ってはなりません。

社会のすべての人が、十分な食料への権利を保障する責任があります。

個人、家族、地域社会、非政府組織、市民団体、民間企業のすべてが、地域社会と国際社会のために、食料への権利を確保し保護する責任を持っています。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。

食料への権利に関する自主ガイドライン

各国政府は、食料への権利に関する一連の自主ガイドライン（指針）を作って採用しています。この指針では食料への権利を実現するためのステップごとの詳しい方策が計画されています。このガイドブックとアニメ本の中の食料への権利に関する情報は、以下にまとめた19のガイドラインの原則と勧告に基づいています。

- ガイドライン 1 よい政治と平和で安定した実現可能な社会的・政治的環境とともに、自由で民主的な社会を推進する。
- ガイドライン 2 栄養面で適切で安全な食べ物が十分に供給され持続的に入手できるように、食料安全保障を支持した持続可能な経済発展を推進する。
- ガイドライン 3 貧困者、病気にかかりやすい人々、社会的に不利な立場にある人々が必要としているものへの取り組みを含む、食料への権利のための国家戦略を採用する。
- ガイドライン 4 農業と食料市場を改善して、人々が食料を市場で買いやすくする。
- ガイドライン 5 様々なレベルで公共の団体を巻き込み、調和する仕組みを作る。
- ガイドライン 6 社会のすべての人に参加してもらうように勧める。
- ガイドライン 7 違反を罰する方法も含めて、食料への権利を支持するための法的手段を確立し、国民に権利があることを知らせる。
- ガイドライン 8 人々が天然資源と財産を入手できることを尊重し、守る。
- ガイドライン 9 すべての食料が安全であるということを保障するための対策を講じる。食べ物の安全基準を採り入れて実施し、消費者に知らせる。
- ガイドライン 10 文化的な価値観や伝統に配慮しながら、食べ物の多様性と健康的な食習慣を支援したり改善したりする。
- ガイドライン 11 教育と訓練の機会を、特に少女と女性のために強化する。
- ガイドライン 12 国の財源を飢餓や貧困対策に投じる。
- ガイドライン 13 栄養失調や食料不安定の人々がいることを確認し、援助するための対策を講じる。
- ガイドライン 14 自分たちの食料を確保することができない人々を守り、食料を提供するために、食料の援助を含む対策を講じる。
- ガイドライン 15 非常時の食料援助が、安全で栄養面で適切で、文化的に受け入れられるものであることを保障して、承認された人道上の権利を尊重しているものであること。
- ガイドライン 16 食べ物や他の基本的な物資の供給は、武力衝突や占領、自然災害の状況下においても行われることを保障する。
- ガイドライン 17 特に女性や子どもや病気にかかりやすい人々の食料安全保障と栄養状態を監視して、進展を評価するためのシステムを構築する。
- ガイドライン 18 食料への権利という概念を国内法や政策に組み入れて、国の人権団体の設立を促す。
- ガイドライン 19 すべての人に食べ物が十分あることを保障するために、国際社会が作った目標、約束、義務を果たす。

ストーリー



ポーラとデヴィ、先生、同級生たちがヴィラエスペランサ村に行きます。そこで、食べ物が乏しく粗末な家に住んでいる人たちの暮らしを目の当たりにします。みんなで現地の人々から話を聞き、自分たちに何ができるかを知ります。そこで会ったドナマリアさんは、すべての市民が生活必需品を確保するために政府と協力する権利があると話します。彼女は地元の人たちとヴィラエスペランサ協会の設立に加わり、状況を改善しようとします。

ストーリーの目的

ストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 飢餓と栄養失調の原因をあげる。
- ◆ 生活環境や基本的な生活保障が食料安全保障と健康、栄養状態に対してどれほど影響力があるかについて、具体的に説明する。
- ◆ 貧困地域における食べ物や健康、栄養摂取を改善するために、個人、家族、地域社会、政府ができる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

貧困と差別のせいで、食べ物を十分に得られなくなり、飢餓と栄養失調の主な原因となります。

- ◇ 清潔な飲み水、きれいな環境、住宅環境、学校、医療サービス、保健センターなどの基本的な生活保障と生活条件によって、人々は食べ物を確保しやすくなり、栄養状態が改善される。
- ◇ これらのサービスと条件は、一番貧しい人たちを含むすべての人々が利用できなければならない。
- ◇ 各国の政府は、すべての国民が差別されることなく安全な食料を十分に得られるようにする義務を、可能なかぎり果たさなければならない。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。



都市の現状

- ✓ 世界の人口の半分が都市部に住んでいます。人々は仕事やよい生活条件を求めて都市に移動します。こうして都市化が進みます。アフリカ、アジア、ラテンアメリカにおける都市化は最も急速です。
- ✓ 都市人口の3分の1（約10億人）がスラム街に住んでおり、その大多数が発展途上国にある都市です。

- ✓ スラム街では水や公衆衛生、ゴミ収集、安全な住宅供給、そして仕事といった必要不可欠なものの供給が不足しています。
- ✓ 貧しい都市の家族は、収入の60%~80%を食費に使うことが多いです。
- ✓ ミレニアム宣言は、国際社会が貧困をなくすために、1日に1ドル未満で生計を立てている人の数（10億人）を2015年までに半分に減らすことを約束しました。
- ✓ 国連ミレニアム開発目標（MDG7）は、2020年までに少なくとも1億人のスラム居住者の生活を改善することです。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の15ページの「では、あなたはどう思いますか？」と、6ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ なぜフェルナンデス先生は、ポーラやデヴィ、クラスメイトたちにヴィラエスパンサ村を見て欲しかったのでしょうか。
- ☆ ロナルドの暮らしはデヴィの暮らしとどのように違いますか。



公平でしょうか？

- ☆ たくさん食べられる人がいる一方で、食べ物が十分でない人もいます。
- ☆ 貧しい人々は尊厳ある暮らしに必要な基本的なものがない。
- ☆ 学校に行く代わりに路上に住んで働く子どもたちもいます。

だれでも何かができます。

- ☆ ドナマリアさんは、ヴィラエスパンサ村の状況を良くするためにたくさんの活動を行いました。あなたの地域社会では何ができますか。

「ブラジルの兄弟姉妹の誰か一人でも、空腹で苦しむことがあれば、それは私たちにとって非常に恥ずかしいことなのである。」

ブラジル大統領 ルイス・イナシオ・ルラ・ダ・シルヴァ

私たちはみな、平等な権利を持っています



目的

不平等な扱いを受けたら
どのように感じるのか、
疑似体験する



時間

30分



準備物

数を数えるために使える道具
(豆、小石などでよい)

やり方

1. 参加者がやりたいゲームを決める(リレー、競争、かくれんぼ、椅子取りゲーム、綱引き)
2. 3つのグループに分かれ、それぞれ「裕福な人」「貧しい人」「権力者」とします。
3. 「裕福な人」は1人6個、「貧しい人」には3個、「権力者」には10個の数える道具がもらえます。
4. 数える道具が少なくとも6つあれば、ゲームに参加する資格があります。
5. 参加資格がある人だけがゲームができます。残りの人はゲームを見ているだけです。

リフレクション

不平等に扱われた参加者はどう感じたでしょうか？公平でしたか？

「権力者」のグループが、みんなに参加資格を与えるのに十分な数える道具を持っていることに気づいた人はいますか？

「権力者」のグループはみんながゲームに参加することができるように何ができたでしょうか？

「裕福な人」のグループは何ができたでしょうか？

「貧しい人」のグループは何ができたでしょうか？

参加者は実生活で同じような状況に置かれることがありうるでしょうか？

物事をより公平にするために何ができますか？

私たちの未来



目的

基本的な公共サービスが
私たちの生活にどう影響
しているのか、考える



時間

20分



準備物

紙、色鉛筆またはペン
(人数分)

やり方

1. 男の子か女の子の絵を紙の真ん中に描きます。
2. もしその子がきれいな水を飲み、いろんな食べ物を食べ、良い家に住み、学校に行き、健康管理を受けている場合、10年後の生活はどうなっているかを想像して紙の左半分を描きます。そして右半分には、それらがなかった場合はどうなっているかという姿を描きます。
3. 描いたものをみんなで見せ合い、グループで意見を出し合います。

リフレクション

もし食べ物やきれいな水がなかったり、家に屋根がなかったらどういう生活になるでしょうか？

もし学校に行かなければ、今どんな生活をしているでしょうか？

貧しい家庭に生まれた人が貧困から抜け出すために、どのようなことが必要になるでしょうか？

アドバイス

または、参加者は小さなグループに分かれて、十分な食べ物と社会的サービスが子どもの生活にどんな影響を与えるかについて、歌や物語を作ってみましょう。

2つの家族の話



目的

貧困地域の食の安全性や健康、栄養状態を改善するために何が出来るか話し合う



時間

30分



準備物

役割カード（事前に役割を書いていても、あとで書いてもよい）

やり方

1. このゲームがロールプレイ形式であることを説明します。8～10人の志願者にゲームに参加してもらい、残り的人には見学してもらいます。
2. 参加者はカードをもらって、10分間で家族の歴史を展開して、それぞれの役割になってもらいます。
3. ゲームを見学する人はこれから家族の話し合いが行われることを話します。見学する人たちに場面設定をしてもらい、準備ができればロールプレイを始めます。

家族 A:母、父、2人の娘、3人の息子

あなたの家族は貧しい地域に住んでいます。家には水道も電気もありません。食べ物が足りないだけでなく、作物を育てる土地さえありません。

子どもはやせて、しょっちゅう病気にかかります。両親は家族を支えるのに精いっぱいです。貧しい村から仕事を求めて都市に引っ越しました。父は、駐車場の係員をしていましたが失業してしまい、母のパート仕事の稼ぎでは家族を十分に養えません。放課後に子どもたちは道路で飴を売ったり、車を洗ったりして働いています。長女は続けて学校に通いたがりますが、両親は家族のためにお金を稼いでもらいたいと思っています。

◆あなたは自分と家族の現状を変えたいと思っています。何をすれば事態が変わるか話し合みましょう。

家族 B:母、父、娘、息子

あなたの家族は、大きくて清潔で快適な家に住んでおり、テレビも電話も車も持っています。あなたは健康に良いものを食べ、きれいな水を飲むことができます。病気になったら掛かりつけのお医者さんに診てもらうことができます。子どもは学校に行き、コンピュータを持ち、スポーツもします。両親の仕事は収入が安定しているので、快適な生活を送ることができるのです。仕事の後は休養をとり、趣味を楽しむ時間があります。たくさんの友達や親戚の人たちがいて、いつでも頼りになります。

◆息子は課外授業で町の貧しい地域に行ったときに出会った人々の暮らしについて話をします。彼らの家には水道もトイレもなく、食べ物もほとんどありません。あなたはどうかして援助したいと思っています。そこで、家族会議を開いて貧しい人々の状況を改善するために何が出来るか話し合みましょう。

リフレクション

貧困と飢餓は同時に起こりがちです。それはなぜでしょうか？

世界中で貧富の差が拡大しています。格差を縮めるために何が出来るでしょうか？

ヴィラエスパンサのような地域で食の安全、健康、生活を改善するためには、どんな行動を取るべきでしょうか？ さらに、あなたの国ではどうでしょうか？



情報源

UNFPA-ブラジル ユースポータル
UNICEF チャイルドフレンドリーシティーズ
栄養と人権を求めるブラジル人の行動

www.unfpa.org.br/jovem.htm
www.childfriendlycities.org
www.abrandh.org.br

ストーリー



サラ、トミー、サムは古代の矢じりを見つけます。その矢じりが、長い年月を経て食べ物を取る方法がどのようにして変わっていったのかを教えてください。おじいさんといっしょに、3人はコミュニティーグループの人たちに出会います。そのグループは、地域社会の住民が食べ物を増産できるように菜園を作っています。

ストーリーの目的

このストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 食料安全保障の意味を理解して、説明する。
- ◆ 食糧憲章とは何であるか、そしてそれによって地域の食料の入手がどのように改善されるのかを定義する。
- ◆ 地域と地元の自治体が、地域社会で食品の安全性を促すための活動を計画して実行する際に、どのようにして、そしてなぜ協力すべきなのかを説明する。
- ◆ 地域の食料確保を改善するために、個人や家族、地域社会、政府ができる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

個人や自治体には意見を公表する権利があります。そして、食料への権利と食料安全保障にかかわる自治体の決定、行動に参加することができます。

- ◇ すべての人々は、食料確保に影響を与える決定について、自分の見解を考慮してもらい権利がある。
- ◇ 食料確保と食料への権利を推進するための計画と立案、実行、活動の管理は、地域社会と自治体が協力して行うべきである。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。



土地の現状

- ✓ 土地を所有したり、貸し借りしたりすることは、地方に住む家族が食べ物を生産して安定した収入を得る方法として必要不可欠です。
- ✓ 土地を所有したり、賃貸借したりすることが困難になると、食料の確保が難しくなったり収入源が減ったりして、貧困を招きます。
- ✓ 女性や先住民、不利な立場に立たされている人々は、土地を持たなかったり、悪条件の土地を使ったりしていることが多いです。
- ✓ 世界の農地の50パーセント以上で女性が働いているにもかかわらず、女性が自分で所有している農地面積は、その1パーセント程度にすぎません。
- ✓ 夫に先立たれた女性は、夫の所有する土地を相続しなければ、法律上、土地を持つ手段を断たれてしまいます。実際には、男性の親戚たちによって農業を放棄させられる場合があります。
- ✓ 固有の習慣や伝統をもつ社会は、土地を所有する機会にも影響を与えます。地域の有力者が土地の利用をどのようにして住民に割り当てるかによっても変わってきます。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の25ページの「では、あなたはどのように思いますか」と、16ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ 年月を経て、おじいさんの生活はどう変化しましたか。
- ☆ 食糧憲章によって、トミー、サラ、そして地域の人々の生活はどのように改善されるでしょうか。

公平でしょうか？

- ☆ 土地を奪われたり、権利を尊重されていない人々が、世界中の多くの国に存在する。
- ☆ 食料への権利に影響を与える行動に関しては、人々は発言をするべきである。
- ☆ 先住民と彼らの文化が、特別な保護を受けている。

だれでも何かができます。

- ☆ 地域社会や学校で菜園を始めましょう。すでに菜園をしている人がいたら、ぜひ協力しましょう。



「飢餓が怒りを生み、その怒りが激怒に変わってようやく何らかの対策が講じられるのが常なのか？」 アメリカの作家 ジョン・スタインベック

家族の食べ物の木



目的

家族と年配の方、それぞれの食料の安全確保を比べる



時間

集会を2回



準備物

紙、ペン、鉛筆

やり方

1. まず初めの会議で参加者は、自分よりも年配の家族や親戚、地域の高齢者たち（おば、おじ、祖父母でもよい）から情報を集めます。若いころに何を食べていたのか、また、どのようにして食べ物を手に入れて調理していたのかを尋ねましょう。
2. 下の質問例を参考にしながら、参加者たちにアンケート用紙を作ってもらいます。いろいろな国や地域、文化や伝統を背景に持つ家族がいる場合には、さらに詳しい書式を作ってもらいましょう。
3. インタビューには十分な時間をかけましょう。
4. 2度目の会議では、参加者たちが質問に答えたアンケート用紙を持ち込んで、小さなグループごとにまたみんなと一緒に、自分の家族の食べ物の歴史の話を語り合います。
5. 参加者はそれぞれ、自分の家族の食べ物の木を描きます。家族の人たちが以前食べていたものを木の枝に書き込みます。下のイラストをまねてもいいし、自分自身で木を描いてみるのもいいでしょう。

質問例

若いときの食生活はどうでしたか？

昔と今の食べ物はどう違いますか？

どのようにして食べ物を手に入れていましたか？

（栽培する、購入する、採集する、狩猟する、釣りをする、など）

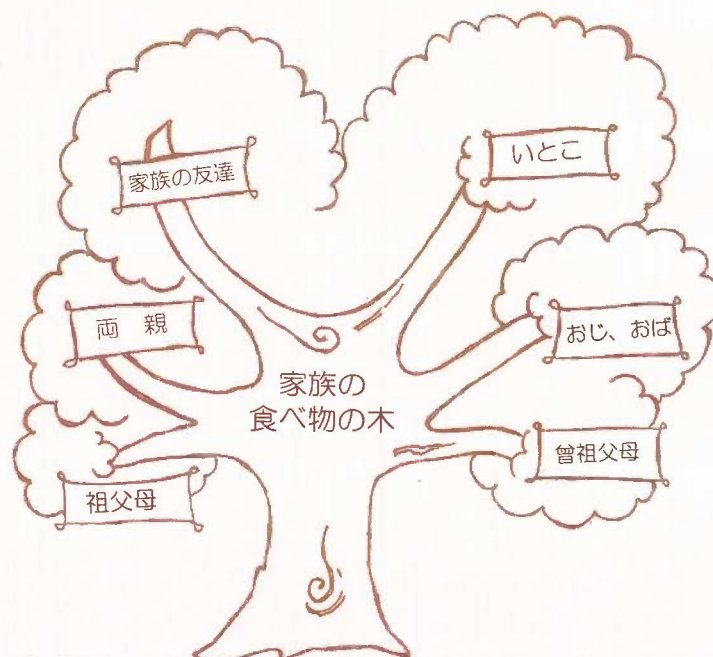
どのようにして保存していましたか？

どのようにして調理していましたか？

十分な量の食べ物がありましたか？

一年のうちで食料が少なくなったり、特定の食べ物が足りなくなったりした時期はありましたか？

今は昔に比べて、食べ物が良くなったと思いますか、それとも悪くなったと思いますか？ その理由は？



私たちの食糧憲章

 <p>目的 食糧憲章が、どのようにして食料の確保を改善するかを学ぶ</p>	 <p>時間 45分</p>	 <p>準備物 大きな紙、マジック、ペン、鉛筆</p>
--	--	--

やり方

1. あなたの地域の中で具体的にみられる飢餓と食料安全保障の問題について話し合う。もっとも影響を受けているグループを探して、この原因を探ります。
2. 次に、もしも市民と地元の機関や当局が協力すれば、その状況がどう変わり改善されるかを問います。「私たちの意見を知らせてもらうべき相手は、食料安全保障に影響を与える政策を決める人たちです。社会を構成するすべての人々には、地域のために食料への権利を確保して保護する責任があります。地方自治体は地域の代表者たちの集まりであり、住民に関係のある事柄を反映させる義務があります。」
3. 下記の情報を使って、食糧憲章とは何かを説明します。
4. 下記の書式を手引きとして使いながら、あなたの地元の問題に取り組んでいる地域社会のために食糧憲章を準備します。
5. ほかに人たちにも呼びかけて、食糧憲章を広めるために参加してもらいましょう。家族、友人、近所の人々、学校、地域の住民たち、地元の当局と食糧憲章の考え方を共有します。

食糧憲章とは

食糧憲章とは、市民の食品の安全性を改善するために、地域のさまざまな人たちによって作られるものです。この憲章には、地元の食べ物を守っていくため、食べ物に関する優先事項やガイドラインが盛り込まれています。家族の皆さん、農業関係者、漁業関係者、庭師、教育関係者、学生、政治家、食品製造業者、小売業者、保健師、食品を扱う店の方々、地元の当局などの多様な住民が積極的に参加してくれることで、作られる憲章です。この憲章は、人々の食べ物への意識を高め、すべての人に十分に安全な食べ物を行き渡らせることに地域の努力を向けるために役立つ、ひとつの手段になります。

町の食糧憲章

私たち住民は、すべての市民が飢餓から解放される権利を認めています。私たちはこの権利を守り、推進し、実現するために協力していくことを誓います。

あなたの町の名前： (食べ物の必要性や食べ物の入手に関する問題について簡潔に書きましょう。)

この町に住む人々が、右のことができるようになるべきだと考えます：

私たちは、これを実現する責任があることを認め、以下のことに同意しています。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 提唱する..... | 知らせる | 後援する..... |
| 採り入れる | 協力する | 支援する..... |
| 援助する..... | 推進する | 協力仲間..... |
| 作り出す | 提供する | 働く目的 |
| 勇気づける | | |



情報源

トロント食糧憲章
マニトバ食糧憲章
サスカトゥーン食糧憲章
FAO：女性と土地
先住民と土地の権利
先住民について

www.toronto.ca/food_hunger
<http://food.cimnet.ca>
www.fooddemocracy.org/docs/SaskatoonFoodCharter.pdf
www.fao.org/sd/LTdirect/LTan0025.htm
www.iwgia.org/sw231.asp
www.unhchr.ch/indigenous/main.html

ストーリー



ある市民団体が貧しい人々の食料への権利を保障してもらうために、訴訟を起こします。これによって、児童に無償で学校昼食を与えたり、政府が貧しい人に対して行動計画を行うようにすることが実現します。おかげでカウシクとガヤトリは学校でもっと勉強に集中することができます。もうお腹ペコペコで勉強することはありません。

ストーリーの目的

ストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 食料への権利を保障するために、政府や政治家、公務員たちがなすべきことあるいはすべきでないことに対して責任を負わせるために、市民が行動を起こすことができるようになる。
- ◆ 人々が食べ物を提供してもらう必要がある具体的な状況を確認する。
- ◆ 当局がどのようにして人々に食べ物を自給自足できるようにしたり、援助したりすることができるのか、その方法をいくつか述べる。
- ◆ すべての人々の食料への権利を保障するために、個人や家族、地域、政府ができる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

自力で十分な食料を確保することができない人々には、食料を供給する必要があります。

- ◇ 政府、政治家、公務員はすべての国民の食料への権利を満たすために行うことと行わないことに対して責任を負うことがあります。
- ◇ 食料への権利が否定されたり侵害されたりしている場合には、社会の一員として行動を起こすべきである。
- ◇ 人々が自分で十分な食料を供給することができないときには、自給自足できるようになるまで、支援が提供されて食料確保の条件が改善されるようにしなければならない。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。

学校給食の現状



- ✓ およそ3億人の子どもたちが世界中でお腹を空かせています。そのうちの1億人は学校へ行っておらず、通学していない子どもたちの3分の2が女の子です。
 - ✓ もし十分な量でバランスの取れた学校給食が提供されれば、子どもは少なくとも一日に一回は栄養のある食事をする事ができ、より集中して勉強することができます。
 - ✓ 学校給食によって両親が子ども、特に女の子を学校へ送り出すきっかけになります。
- ✓ 1日につきわずか数セント（数十円）で、1人の子どもが学校で栄養のある食事をする事ができます。
- ✓ 子どもたちとその家族の栄養摂取や教育を改善するために、校庭を使うのはよい方法です。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の35ページの「では、あなたはどう思いますか？」と、26ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ なぜガヤトリとカウシクは給食を食べられるようになってから、前よりも勉強ができるようになったのでしょうか。
- ☆ お腹を空かせている人々を助けるために政府は何ができるでしょう。
- ☆ 食料への権利をみんなに保障するために、裁判所や国民、メディアができることは何でしょう。



公平でしょうか？

- ☆ 飢えている人々が物乞いをしなければならない。
- ☆ 子どもたちの多くがお腹を空かせて学校に行かなければならない。
- ☆ 人種や宗教、性別、出身地、収入によって差別される人々がたくさんいる。

だれでも何かができます。

- ☆ 身の回りであなたが納得できない問題を1つ選んで、それを変えていくためにできることをしてみよう。

「世界はこうなってほしいと願う変化そのものに、あなた自身がならなければなりません」
インドの政治・精神的な指導者 マハトマ・ガンジー

飢餓の悪循環を断ち切ろう



目的

貧困と飢餓を断ち切ることがいかに難しいか知る



時間

20分



準備物

床や地面に円を描くためのチョークまたは棒1本

やり方

1. グループを同じ人数の2チームに分けます。1チームは貧しい人々を、もう1チームは貧困と飢餓を表します。
2. 床または地面に円を描きます。「貧しい人々」チームは円の中にいます。「貧困と飢餓」チームは円の外にいます。
3. あなたの合図（拍手、笛、声）で、円の中にいる人たちは外に抜け出そうとします。円の外の人たちは、中の人を外に出ることを阻止します。
4. いったん円の中の人を外に出たら、その人は「ヘルパー」になって、円の中の人を外に出るのを助けてあげます。もし外に出る人がだれもいなければ、1人か2人を「ヘルパー」に選んでください。
5. このゲームを数分間続けたら、役割を交代して第2ラウンドに入ります。

リフレクション

貧困と飢餓にある人がその循環から抜け出すのは、どれほど楽にできるのでしょうか。

人々が飢餓と貧困から助け出すのをどんな方法で支援することができるのでしょうか。ゲームの参加者たちも、実生活で同じような状況に気づく可能性はあるのでしょうか。

請願書を書こう



目的

人々が食べ物を自給するために当局ができる方法は何かを話し合う



時間

45分



準備物

紙と鉛筆

やり方

1. 参加者を少人数のグループに分けます。各グループにこのガイドブックの最後に書かれている「食料への権利についての追加情報」のコピーを配り、その情報を見直してもらいます。
2. 参加者に自分の住む村や町や都市での飢餓と栄養不足について、自分の意見を述べた簡潔な文を準備してもらいます。さらに、地元の人や政治家たちに望む改善策も書いてもらいます。
3. それぞれの文を1枚ずつ紙の上に重ねていきます。これらの請願書を持って行き、人々に署名してもらいます。まずは家族や友人、近所の方などから始めるとよいでしょう。請願書のコピーを図書館や学校、店舗、街頭に置いておきましょう。
4. 十分な署名が集まったら、地元の公務員と面会の予約をして、請願書を渡します。地元の新聞社を招待して報道してもらったり、イベントの写真を撮ってもらったり、宣伝してもらったりするとよいでしょう。

宇宙人に会おう!



目的

食の安全の基本的な要素と食料への権利を理解する



時間

45分



準備物

大きな紙とペンまたはマーカー

やり方

1. 参加者にこの本のガイドブックの最後に書かれている「食料への権利についての追加情報」のコピーを配って、見直してもらいます。
2. その間に、アルファベットが縦1列に書かれた大きな紙を1枚用意します。
3. 参加者は食糧問題に関する重要な権利について考えて、思い浮かぶ最初の単語を大声で言います。対応するアルファベットの文字に続けてそれぞれの考えを書き出します。次のような例を使って、語句をどんどん連想してみるのもよいでしょう。

食料への権利のAからZまで

A は食べ物への入手 (access) の a	N は良い栄養 (nutrition) の n
B はバランス (balance) の取れた食事の b	O は義務 (obligation) の o
C はきれいな (clean) 水の c	P は貧困 (poverty) の p
D は尊厳 (dignity) の d	Q は食べ物の量 (quantity) と質 (quality) の q
E は平等 (equality) の e	R は責任 (responsibility) の r
F は農業 (farming) の f	S は安全な (safe) 食べ物の s
G は良い政治 (good governance) の g	T は行動を起こすこと (taking action) の t
H は健康 (health) の h	U は失業 (unemployment) の u
I は収入 (income) の i	V は傷つきやすい (vulnerable) 人々の v
J は仕事 (job) の機会の j	W は女性 (woman) の w
K は知識 (knowledge) ・教育 ・訓練の k	X はドライアイ (xerophthalmia*) の x
L は土地 (land) の l	Y は若い (young) 人々の y
M は医療 (medical) サービスの m	Z は飢餓ゼロ (zero) の z

*ドライアイともいう、ビタミンAの不足によっておこる目の病気

4. ここで参加者はペアを組みます。一人が、食料への権利のことを何も知らずに地球に到着した宇宙人の役になります。宇宙人は日光からエネルギーを得るので、食べ物を必要としません。もう一人の参加者は上記の「AからZまで」を使って、食料への権利についてその宇宙人に説明してみましょう。

リフレクション

あなたにとって食料への権利とは実際にどのような意味ですか？

あなたは食料への権利が侵害されていると感じたことはありますか？

アドバイス

もっと活動を楽しむために、宇宙人役の人はコスチュームを作ってもよいでしょう。



情報源

インドの食料キャンペーンへの権利
学校菜園
学校給食

www.righttofoodindia.org

www.fao.org/ag/agn/nutrition

www.wfp.org/food_aid/school_feeding

ストーリー



ジョセフがいとこの住む村を訪れて知ったのは、森林伐採と川の汚染のせいで住民の食べ物と生活が変わってしまったということです。その地域のための自然の価値と、どうしたら土地を元に戻せるのかということについて、いとこといっしょに学びます。

ストーリーの目的

このストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 人々が自分の力で食料を生産したり、買ったりするためのお金を稼いだりする権利を守る。
- ◆ 地元の自治体や企業、個人によるある一定の行動が、人々が食料を生産したり購入したりする能力をどれほど制限する可能性があるかを理解する。
- ◆ 自らの環境や収入、食料の入手を左右する決定が下されるときに、なぜ個人が発言権を持つべきなのかについて話し合う。
- ◆ だれも食料を奪われないことを保障するために、個人や家族、地域、政府ができる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

政府や企業、個人は、人々が食料を入手することを妨げるような行動をとらないと約束しなければなりません。地域社会は人々の食料安全保障に影響する計画や行動に関わるべきです。

- ◇ 地元の自治体や企業、個人によって他の人々が食料を入手する機会を奪われないことを保障するために、必要な対策が講じられるべきである。
- ◇ 地域社会の食料の入手と収入に影響を与える行動と方針が、人々が参加して説明責任のある方法で、計画・実行されるべきである。

自然界の事実



- ✓ 森林は何百種類もの哺乳類や鳥類、爬虫類、両生類、そして何千種類もの昆虫や植物種のすみかです。
- ✓ 熱帯雨林の中とその周辺に住んでいる5億人もの人たちの暮らしにとって森林から採れる生産物はとても大切です。
- ✓ 森林は数多くの貴重な食物や生産物を私たちに供給してくれます。また、気候を調整し、酸素を生み出し、水と土壌を保全し、生物の多様性を守っています。

- ✓ きちんと手を入れて管理すれば、私たちは森林の生産物を使い果たしたり、環境や生態系を破壊したりすることなく、森林から恵みを受けられます。
- ✓ 漁業は世界中でおよそ2億人の人々の生活を支えています。漁業は、特に沿岸部の貧しい地域間での食料安全保障にとって、危機的な状況にあります。
- ✓ 魚はタンパク質とミネラル、必須脂肪酸を含む貴重な栄養源であり、食べ物の大切な役割を果たしています。
- ✓ 漁業は汚染、生物の生息地の破壊、その他の環境破壊にきわめて弱い産業です。
- ✓ オランウータン（大型の猿人）はかつて東南アジア全体に多数生息していましたが、今日ではインドネシアでしか見られない絶滅危惧種です。オランウータンとはインドネシア語で「森の人」という意味です。
- ✓ 国連ミレニアム開発目標（MDG7）は、環境保全を保障しています。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の45ページ「では、あなたはどう思いますか？」と、36ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ 森林が破壊されたことによって、村人たちにとっていくつの変化がありましたか。
- ☆ 生計の手段を失くした人たちは、生きるために必要な食べ物をどのようにして手に入れることができるでしょうか。

公平でしょうか？

- ☆ 地域の指導者たちが住民を参加させないで重要な決定を下すことがある。
- ☆ 政府は、食べ物の入手を奪われた人々を援助しなければならない。

だれでも何かができます。

- ☆ あなたの地域の指導者がどんな重要な決定をしつつあるのかを調べて、自分の家族や学校、友人、近所の人たちにも参加するように勧めましょう。



「すべての人は、食料を含めて自己と家族の健康および福祉に十分な生活水準を保持する権利を有する」
世界人権宣言、第25条

生き残りすごろく



目的

食料の安全確保が環境に左右されることを知る



時間

90分



準備物

すごろくを作るための堅い紙か厚紙、色紙、カラーペンまたはマーカー、さいころ1個（さいころは自分で作ってもよい）

やり方

1. ゲームの参加者にすごろくを作ってもらいます。大きな紙または厚紙の上に、50個のマスを描いて線でつなげます（マス目の大きさはそろえる）。最初のマスに「始め」、最後のマスに「終わり」と書きます。いくつかのマスには植物か動物を描きます。次にばらばらに、何も書いていない10個のマスをある1色で塗り、別の10マスをそれと違う色で塗り、さらにまた別の5マスをそれとは違う色で塗ります。全体的に、色とりどりになるようにしましょう。
2. 参加者たちはマスの色と同じガードを用意します。カード1組には環境中に起きる10のよい出来事を書きます。たとえば…
 - ☆ 長い干ばつの後に、今年はよく雨が降って豊作になった。3マス進む。
 - ☆ 政府が違法な伐採を止めた。4マス進む。
 - ☆ 汚染された川がきれいになった。2マス進む。
3. これとは別のカード1組には、10のよくない出来事を書きます。たとえば…
 - ☆ ある産業が川を汚染している。1回休み。
 - ☆ 家事で森林の一部が焼けた。2マス戻る。
 - ☆ イナゴに作物を食い尽くされた。1回休み。
4. さらに別の第3組めのカードには5つのおもしろい動きを考えて書きます。たとえば、片足でケンケン跳びながら部屋を一周する、など。
5. グループを2チームに分けてゲームを始めます。各チームがさいころを投げて、1～6マス前進します。おもしろい動きのマスに止まるたびに、チーム全員でそれをしなければなりません。植物や動物の絵があるマスに止まったら、もう一度さいころを投げることができます。色を塗ったマスで止まったら、カードを1枚引いて声に出して読み、その指示どおりに動かなければなりません。「終わり」のマスまで最初にたどりついたチームの勝ちです。

アドバイス

上記の代わりに、2つのグループがそれぞれのすごろくを作って相手にゲームを申し込んでもよいでしょう。大きなすごろくを地面に描いて、カードには石をのせておいてチームのメンバーが自ら「コマ」になってすごろくの上を動いてもよいでしょう。ゲームが終わったら参加者にまた新しいカードを作ってもらいます。こうすればいつも新しいゲームになります。

村人と木こり



目的

だれもが食べ物を入手する権利を奪われないことを保障するために、何ができるか話し合う



時間

30分



準備物

色のついたふせん紙またはカード。ペン、木1本、丸太1本または大きな岩やいす、ベンチなど堅いもの

やり方

1. 参加者を同じ人数の2つのチームに分けます。「村人」と「木こり」のチームです。チームで色分けしたふせん紙またはカードを全員に渡します。
2. 「木こり」チームは各自、木こりが木を切り続けなければならない理由を1つ紙に書きます。「村人」チームも各自、森林を守らなければならない理由を1つ紙に書きます。
3. チームから1人ずつ代表者を選んでもらいます。この2人の代表者に目隠しをしてゲームの輪の中心に立ってもらいます。大きな岩やいす、ベンチなど何か堅いものを目の前に置かなければなりません。
4. ゲームの制限時間を設けます。
5. あなたの合図で、参加者は1人ずつ静かに動いて、手にした紙をその堅いものに貼り付けます。目隠しをした「代表者たち」はだれかが近づくのが聞こえたら、その音の方向を指さして、「オランウータン！」と叫びます。
そう呼ばれた人からまたゲームが始まります。
6. ゲームの制限時間がきたら、ふせん紙やカードの数を数えて1枚につき1ポイント与えます。
7. 「代表者たち」は紙に書かれた、木の伐採に賛成・反対のそれぞれの理由を大きな声で交替で読み上げて、どうしたらよいかについて意見が一致するように努めます。村人と木こりのどちら側にとっても公平な意見になるように気をつけます。

リフレクション

村人の食料源が尊重されることを保障するために、木こりと地域の指導者ができることは何でしょうか？

自然環境や収入、食料確保に影響を与えるような決定に関して、どうしたら村人は発言権を持てるでしょうか？



情報源

UNEP子どもと若者のためのツンザ・イニシアティブ

www.unep.org/Tunza

国際オランウータン財団

www.orangutan.org

WWFハート・オブ・ボルネオ・プログラム

www.wwf.org.uk/heartofborneo

FAO 漁業

www.fao.org/fi

漁業と食料安全保障

www.fao.org/focus/e/fisheries/intro.htm

FAO 林業

www.fao.org/forestry

世界野生生物基金

www.panda.org

ストーリー



学校の課題で、アンナは友人といっしょにスーパーマーケットや食料品店、野外市場で食べ物の選び方について買い物客から直接話を聞きます。そして、健康的な食生活やライフスタイルについて学んだ後に、アンナは夕食の席で自分が学んできたことを試してみます。

ストーリーの目的

ストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 健康で栄養が足りた状態であるために十分な量と質、さまざまな種類の食べ物がなぜ大切であるのかを理解して、説明する。
- ◆ 私たちが必要としている食べ物を知り、健康的な食べ物を選ぶために教育と情報がどう役立つかを話し合う。
- ◆ 個人や家族、地域、政府が人々の食事、食べ物を選択、生活様式を改善するためにできる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

健康的でよい栄養状態を保つために、私たちは適切な量と豊富な種類の安全で、質のよい食べ物を必要に応じて補い、その正しい選択の仕方を知るべきです。

- ◇ 十分な食べ物を得る権利とは、個人の必要性に応じて食べ物を補うために、十分な量と質、多様性を持つ食べ物が手に入らなければならない。それは有害物質を含まず安全で、かつ一定の文化のなかで受け入れられるものでなければならない。
- ◇ 人々は自分が何を食べていて、何を食べる必要があるのかを理解するための知識と技能を持たなければならない。その目的は、健康でよい栄養状態を保つための正しい食料選択ができるようになることである。
- ◇ 食べ物と栄養摂取の教育、情報入手、食品のラベル表示によって、バランスのとれた栄養と健康的な食習慣そして適切な調理を促すための対策を講じるべきである。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。

栄養の事実



- ✓ 食べ物は私たちに体の成長や回復、運動、病気への抵抗のために必要なエネルギーと栄養素を供給します。
- ✓ 健康的でバランスのよい食事をすることによって、すべての栄養分を適切な量だけ取り込むことができます。炭水化物、タンパク質、脂肪、ビタミン、ミネラル、水分です。
- ✓ 炭水化物は世界の人々にとって重要な栄養源です。炭水化物の多い食べ物は米、とうもろこし、小麦や他の穀物、ジャガイモ、ヤマイモやキャッサバ、豆、果物、野菜、砂糖です。

- ✓ タンパク質は筋肉、血液、皮膚、骨、他の臓器や組織を作るのに必要です。良質のタンパク源は、肉、鳥、魚、豆、ピーナッツ、牛乳、チーズ、ヨーグルト、卵です。
- ✓ 脂肪は栄養源であり、ビタミン類を吸収するために必要とされます。脂肪は細胞やホルモンを作るのに欠かせない要素にもなります。脂肪が豊富な食べ物は油、バター、ギー（インドなどで水牛・牛の乳から作るバター）、その他の全乳製品、ナッツ、魚、肉などです。
- ✓ ビタミンとミネラルの必要な量は比較的少量ですが、身体が正常に働いて健康を保つのを助けるために欠かせません。
- ✓ 水は体細胞と流動体を作るのに必要です。身体に化学反応を起こし、体外に老廃物を出す尿を作る作用があります。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の55ページの「では、あなたはどう思いますか？」と、46ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ 一部の人々がたくさんの食べ物を選ぶことができるのに、他の人たちはほとんど選べないのはなぜでしょう。
- ☆ アンナが食べ物の選び方について、考えを変えたのはなぜでしょう。
- ☆ あなたにとって良い、健康的な食事とは何でしょう。



公平でしょうか？

- ☆ 食品メーカーは、私たちが安全に食べられる食物を責任を持って生産しなければならぬ。
- ☆ 政府は、食品や健康的な食事に関する正しい情報を私たちが得られるようにするべきである。

だれでも何かができます。

- ☆ リサ、アンナ、マルコ、ルカは、食品を買って食べる方法について人々にインタビューしています。あなたも同じようなことができますか。

「…若い人々は、すぐに行動を起こして飢餓や栄養失調のようなこの悲劇的な現実を取り除くのに決定的な役割を果たす能力が、大人以上にあるのです。」

ノーベル医学・生理学賞受賞者 リタ レヴィ モンタルチーニ

食物の虹



目的

健康的でバランスのとれた食物とは何かを理解する



時間

45分



準備物

大きな紙2枚、マーカー

方法

1. 参加者たちは円を作ります。その中の1人が円の中央へ行き、他の参加者を指さして何か色を言います。（例えば「赤！」）指をさされた人はその色の食べ物（「トマト！」など）を、指名者が10かぞえている間に言います。言えなかったときはその2人は役割を交替します。
2. 参加者が言ったすべての食べ物を書き出す人を決めて、リストが20~30品目になったらゲームをストップします。
3. 大きな紙または板に右の「食物の虹」を書き写して、参加者たちはその食べ物リストを調べて虹の中の当てはまる箇所にそれぞれ書いていきます。
4. 虹は健康的な食べ物を意味し、私たちが成長し健康を保つために必要な食べ物をバランスよく食べるべきであることを説明しましょう。食物は虹のように皿に盛らなければなりません。
5. あなたの国が栄養の指針を採択しているかどうか、そしてそれがどのようなものかを調べるように参加者に勧めましょう。



ことばのパズル



目的

健康的な食べ物を選択するための情報の重要性をよく考える



時間

45分



準備物

紙、色えんぴつまたはマーカー、はさみ

やり方

1. 次のページにある「栄養についてのメッセージ」を1枚ずつ異なる色で紙に書き、それぞれの語句と語句の間に広いスペースを空けておきます。
2. 1つ1つの単語または組み合わせた語句にメッセージの紙を切り離します。カードを折りたたんでゲームの会場内に隠します。隠した紙の枚数を数えておき、グループのみんなにいくつ探さなければならないかを伝えます。
3. 人数の同じ2つのグループに分けます。隠された紙を探して色ごとに合わせ、メッセージを完成させます。相手のチームの紙とも合わせてみて、足りない語句を補います。
4. 最後に各チームは、完成したメッセージを大きな声で読み上げます。

リフレクション

語句がいくつか抜けていても、メッセージの意味はよく分かりましたか？
情報が足りないままで健康的な食べ物を選択することはできますか？
食べ物や栄養に関する有益な情報はどこで手に入れることができますか？

栄養についてのメッセージ

十分な食べ物は、活発で健康的な生活に欠かせない。成長し健康を保つためにはさまざまな種類の食べ物が必要である。

健康的でバランスのとれた食事には、さまざまな食べ物が入っている。

バランスの取れた食品は、適切な量のエネルギーとその他必要な栄養素を与えてくれる。

一般的に、よく食べる子はよく育つ。

よく食べると感染症や病気と戦うことができる。

栄養状態のよい母親は健康な子どもを授かる可能性が高い。

食べ物の栄養価は、保存、下ごしらえ、調理の方法によって決まる。

十分な栄養を得ることは、食べ物を清潔に管理して安全に食べられるかどうかにも左右される。

私たちは自分の体が使うエネルギーに合わせて、食べる量のバランスを保たなければならない。

一般的に、よく活動する人はあまりしない人よりもたくさん食べる必要がある。

定期的な運動とバランスのとれた食事によって、私たちは健康でよい体調を維持することができる。

栄養バランスをとるための行動

目的



自分の食べる量と運動する量の正しいバランスを知る必要性を理解する

時間



45分

準備物



小石、マメやその他小さいもの、石、平らな長方形の板、紙、ペン

やり方

1. 簡単な実験から始めます。まず、手作りの天びんを作ります。平らな長方形の板（木またはプラスチック製、または段ボール製の板）か定規を石の上に置きます。グループにリーダーであるあなたの行動をよく観察してもらいます。次に、天びんの両端にバランスよく同じ量の小石（マメ、水、砂、土でもよい）を置いて、片側からいくつか石を取り除きます。すると、天びんはバランスを失います。取った石をもとの場所に戻します。そうすると、天びんがもとのバランスのとれた状態に戻ります。
2. この実演は、私たちが食べる量と運動する量の正しいバランスを知る必要があることを示していると、グループのみんなに伝えます。
3. ここで、活動によって必要なエネルギーの量が異なることを説明します。激しい肉体的な活動にはたくさんのエネルギーが必要であり、軽い活動には少ないエネルギーで済みます。必要なエネルギー量は活動時間によって決まります。
4. 以下に挙げた身体の活動が書いてある紙を折りたたんで、参加者に渡します。円の中央に行き、その活動のジェスチャーをします。話してはいけません。グループの残りの人たちは、どんな活動か、そしてそれが軽いものか適度なものか激しいものか、を言い当てます。
5. 食べる量と消費する量のバランスをとることが大切だと説明します。

軽い活動： ゆっくり歩く、料理する、家を掃除する、花を植える、食料の買い出し、ストレッチ運動、落ち葉集め、ほうきで掃く

適度な活動： 早く歩く、車を洗う、床みがき、窓拭き、草取り、ボール遊び、ダンス、縄跳び、自転車こぎ

激しい活動： 水を運ぶ、焚き木を運ぶ、種を植える、くわやすきで耕す、薪割り、ジョギング、ランニング、往復の水泳、自転車で長距離旅行をする、自転車で丘を登る、家具を移動させる、競技スポーツをする

情報源

FAO 栄養と消費者保護の部門
クールフード
ヨーロッパ食品情報会議

www.fao.org/ag/agn
www.coolfoodplanet.org
www.eufic.org



ストーリー



エミリーはオーストラリアからヨルダンに来て、食べ物と生活のために水が重要であることを学びます。ホストファミリーであるファティーマといっしょに難民キャンプと農場を訪れて、人々と農業、産業にとって安全な水が大切であることを実感します。

ストーリーの目的

このストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ ストーリー中の地域と読者の住む地域とで、安全な飲用水が足りない原因と結果をそれぞれ述べるができる。
- ◆ きれいな飲用水が必要不可欠であり、すべての人々が平等で継続的に使えるように水資源を守られなければならない理由を説明する。
- ◆ 環境を保全する必要性と、農業や産業や家庭が水を使おうと張り合っている状況との両者のバランスを保つ必要があることを知る。
- ◆ 個人、家族、地域社会、政府が、地域できれいな飲用水を手に入れる機会を改善するためにできる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

きれいで安心して飲める水は生活と健康にとって必要です。水資源はすべての人が平等で継続的に使えるように、守らなければなりません。

- ◇ 水資源は、家庭や農業や産業での水の必要性和、自然環境を保全したり回復したりするための必要性とのバランスを保てるように、公平で持続可能な方法で使わなければならない。
- ◇ 水資源が汚染されないことを保障するために対策を講じなければならない。

水の現状



- ✓ 地球上のどの生物も、水がなければ生きられません。地球の表面の70パーセントが水に覆われていますが、淡水はわずか2.5パーセントです。その残りは海水です。
 - ✓ 世界中で、淡水の用途は農業が70パーセント、産業が22パーセント、家庭が8パーセントを占めています。
 - ✓ 人は1日に2~4リットルの飲用水を必要とします。しかしながら、1人の人が1日に食べる食料を生産するのに必要な水は、2000~5000リットルにもなります。
-
- ✓ 世界の人口の6分の1（12億人）がきれいな水を確保できず、5分の2（24億人）にはトイレがありません。
 - ✓ 毎年、200万人の子供たちが汚染された水による感染症が原因で、またはトイレがないために広がる病気で亡くなっています。
 - ✓ 多くの田舎の地域では、女性と子供が水を汲みに行くために1日に何時間もかけています。
 - ✓ 国連ミレニアム開発目標（MDG7）は、2015年までに安全な飲み水を確保できない人の数を半分に減らそうとしています。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の65ページの「では、あなたはどう思いますか？」と、56ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ きれいな水がほとんどなかったら、日常生活はどう変わるでしょう。
- ☆ マームドの生活は、ファティーマやエミリーの生活とどのように違うでしょう。
- ☆ マームドの父が「みんなが足並みをそろえて賢く水を使わないと状況は変わらないな」と言ったのは、どういう意味でしょう。

公平でしょうか？

- ☆ 貧しい地域には安心して使えるきれいな水がない。
- ☆ 一部の人々や産業が、水を汚染したり無駄使いしたりしている。

だれでも何かができます。

- ☆ 家族や学校で水の利用計画を立てて、実行してみましょう。



「水を使う権利によって、だれもが安全で、満足でき、身体に害がない十分な水を個人や家庭で使えるようになるのです。」

国連 経済的、社会的、文化的権利委員会

一滴ずつ



目的

水の循環を通して水を賢く使う方法を確認する



時間

60分



準備物

水の循環図表のコピー、ペンまたは鉛筆、ボール、石か棒

やり方

1. 参加者を小さなグループに分け、各グループに水の循環図を配ります。循環図を使いながら、水がどこからやってきてどのようにして循環するのか話し合います。枠の中から語句を選んで図表の空欄を埋めます。
2. みんなが循環図を完成させたら、各グループに自分たちの出した答えを発表してもらいます。下記の答えを見て間違いを訂正して、話し合います。
3. これからみんなで雨粒の冒険物語を作ることを参加者に説明します。参加者は輪になって座り、ボールか棒を手に取ります。「これは、雨粒（または雪片）の物語です。」と言ってから始めます。ボールを渡された人は、物語の続きの文を一つ作って次の人に渡します。こうしてみんなで物語を作って完成させます。
4. 参加者は各グループに戻って、下のリストをもらいます。完成された図を見ながら、グループ全体でそれぞれの行動が水の循環を通して、水資源を改善するためにどう役立つのかを話し合って決めます。

賢く水を使うために

作物や庭園に朝晩水をやる
植物に雨水を運ぶための土の柵を作る
あまり水を使わずに育つ作物を植える
根に直接水をかけて植物に水をやる
植物や木の根の近くの土壌を日差しから守る
雨水や雪を集める
水を再利用する
木の根元に雨水をためる
作物や畑を段地にする
井戸を掘って穴をあける

水をきれいに保つために

井戸にふたをする
トイレや便所を水源から離れた場所に作る
動物や人間が出すゴミを淡水源に近づけない
河川や小川を汚染しない
貯水槽を清潔にしておく
地下水に汚染物質や廃棄物が入り込むのを防ぐ

答え：A 海洋 B 蒸発 C 凝縮 D 雲 E 蒸散 F 太陽 G 雨 H 雪
I 降水 J 浸透 K 地下水 L 地上水 M 雨水

水の循環の主な役割:

蒸発：太陽は河川や海洋の水を温め、水を蒸気に変える。

蒸散：植物の葉から水分が蒸気になって、空気中に出ていく。

凝縮：空気中の蒸気が冷えて水滴に変わり、それが雲をつくる。

降水：雲は水分で重くなり、雨や雪として再び地上に降る。

浸透：水が地上に降ると、地中に染み込んで地下水になる。植物や動物がそれを飲む。

水が地中を流れて海洋、湖、河川にたどりついたものが雨水です。これが再び地上水となって、水の循環がまた始まるのです。

ストーリー



戦後の生活は楽ではありません。マリアマの夫は亡くなり、アダマの夫は脚を失ってしまいました。援助と訓練のおかげで、その2人の女性は夫の所有していた土地で農業を引き継いで、子どもたちに食べ物を与えて生活を立て直すことができるようになります。

ストーリーの目的

ストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 戦争が人々の食料入手に与える影響の例をいくつか挙げる。
- ◆ 人々が食糧援助を受けなければならないような具体的な状況を例に挙げて、そのような人々が他にどんな支援を必要としているのかを説明する。
- ◆ 非常事態を経験した後人々が生活を立て直すのを支援するために、個人や家族、地域社会、政府などができる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

緊急事態にある人々や、戦争や自然災害のような緊急事態から立ち直ろうとしている人々は、十分な食糧を入手できないので、食糧の援助を必要としています。さらに支援や配慮、訓練なども受けて、収入源を改善して生活を立て直す必要があります。

- ◇ 食糧の自給をめざす努力を支援したり、収入源や生計を改善するためのチャンスを作り出したりすることによって、私たちは非常時にある人々が生活を再建するのを助けるべきである。
- ◇ 一番の社会的弱者（孤児、病人、高齢者、障がい者）は、生活を立て直すために一層の援助や配慮、訓練を必要とする。そうしなければ、いつまで経っても自立して生活することができなくなる人もいるかもしれない。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。

緊急事態の事実



- ✓ 何百万人もの人々が、自然災害や人災の影響を受けます。例えば、干ばつ、洪水、地震、ハリケーン、火事、害虫、戦争などです。
- ✓ 毎年30~40カ国が危機的な状況になり、食糧不安定という危機的な問題にうまく対処するために、外部からの援助を必要とします。
- ✓ シエラレオネ国内での10年にわたる内戦によって、およそ5万人の人々が亡くなり、およそ7万人の人々がリハビリを必要とする負傷した戦闘員になったり、何千人もの人々が手足を失ったりしました。手足を失うことは自活して家族を養うことがもうできないということです。

- ✓ 戦争は、食料への権利を侵害します。戦争で荒れた国々では、農耕は行われなくなり、生産されるほんのわずかな食料も十分に国民を養える量ではありません。動物は兵士のための食料として盗まれてしまうので、農民の家畜をまた殖やすには数が足りません。農作物は畑で焼かれてしまい、食料だけでなく次の農期に必要な土壌や種もだめになってしまいます。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の75ページの「では、あなたはどう思いますか？」と、66ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ 戦争中に農家の家族に何が起こったのでしょうか。
- ☆ なぜ村に農業生活学校を開くことがよい考えだったのでしょうか。
- ☆ 戦後復興するのに人々はどんな援助を求めているのでしょうか。

公平でしょうか？

- ☆ 緊急事態にある人々は無料で食料をもらうべきである。
- ☆ 戦争によってひどく傷ついた人々は、生活を立て直すために特別な援助や配慮や訓練を受けるべきである。

だれでも何かができます。

- ☆ あなたは非常事態に関する情報を集めて、家庭や学校で、また友達や近所の人たちと一緒に、非常事態にどう対応したらいいのかを話し合うことができます。



「シエラレオネの人々が誰も飢えて病床に伏せることがないようにするために、私はさらに熱心に働き、より強い決意を持って、力の及ぶ限りどんなことでもすることを誓います。」

シエラレオネ大統領 アフマド・テジャン・カバー

非常時の飛行機



目的

緊急事態にある人々が、生存のための即時の支援と生活を再建するためのほかの支援を必要とすることを理解する



時間

30分



準備物

紙、「救援物資」リストのコピー2部、ペンまたは鉛筆

やり方

- 参加者を2つのグループに分けます。「みなさんは人道支援の組織であると想像してください。壊滅的な地震がX国で起こったので、非常時の救援物資を現地の人に届けているところです。役に立つ品物をたくさん集めましたが、飛行機が小さすぎて全部運びきれません。みなさんのグループの仕事は、以下のリストから飛行機に載せる品目を10だけ選ぶことです。」と1つのグループに頼んでください。
- もう1つのグループには、次のように頼んでください。「みなさんは自分の町や村で起きた壊滅的な地震の生存者であると想像してください。すぐに必要なものを外部から援助してもらえるとします。飛行機がみなさんに物資を届けるために準備されていますが、小さすぎて全部運びきれません。みなさんのグループの仕事は、以下のリストから飛行機に載せる品目を10だけ選ぶことです。」

救援物資

毛布	農機具	薬	教科書	砂糖
缶詰	小麦粉	筆記用具	種	テント
きれいな水	燃料	米	靴	歯磨き粉
衣服	灯油ランプ	塩	石けん	おもちゃ

- 各グループが仕事を完了するために10～15分の時間を与えて下さい。次に、リストを見比べてお互いが選んだ項目について話し合ってください。

リフレクション

非常時にある人々がすぐに必要とするものは、どんなものですか？

非常時の後、人々が生活を再建するのを助けるためにはどんなものが必要ですか？

特別なレポート



目的

戦争や天災が、人々の食料の入手に与える影響を説明する



時間

45分



準備物

大きな紙とマーカー、戦争か天災に関する情報

やり方

- 参加者をグループに分けてください。テレビやラジオのレポーター役になるように言ってください。参加者は戦争と天災の影響についてこれから番組を作ります。紛争を経験しているか、または最近天災に見舞われた少なくとも1つの国か地域に関して、情報を収集しなければなりません。（熱帯性低気圧、竜巻、津波、地震、干ばつなど）みんなで新聞や雑誌を調べたり、地元当局、政府、緊急援助組織、国連代表の人たちと話し合いをしたりすることができます。
- グループで集めた情報に基づいて、それぞれ短いレポートを作成していきます。このレポートの目的は紛争や天災が、普段食料を育てたり買ったりすることのできる人々にどんな影響を与えたかを視聴者に説明することです。
- 各グループは、仕上げたレポートを紹介して最後に結論を述べる「アナウンサー」役を選んで、次の質問に対してコメントしましょう。
 - ◆ 戦争や天災がよく起こる特定の地域はありますか？
 - ◆ 戦争や天災は人々が食料を手に入れるときにどんな影響を与えますか？
- その他の人たちは、視覚教材や音楽や歌を使って場面を演出しながら、レポートを紹介するとよいでしょう。想像力豊かに演じてみましょう。これはテレビやラジオのショーだと思って！

村が立ち直る

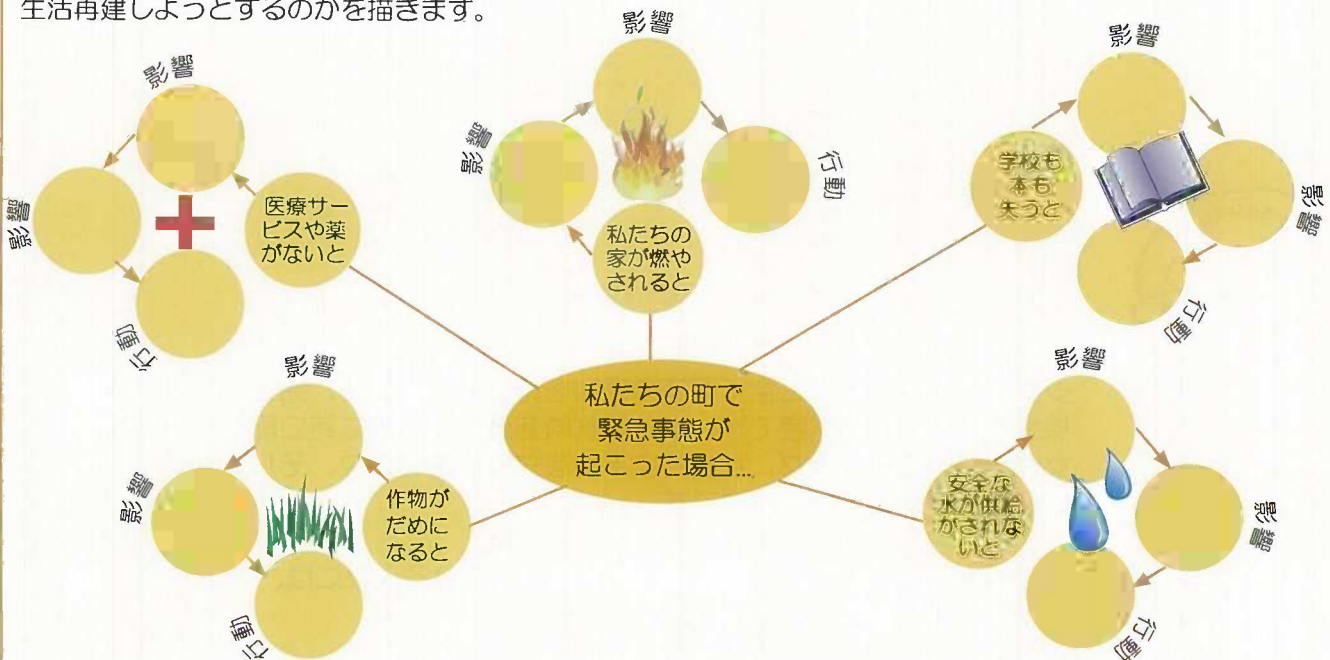
 <p>目的 緊急事態後の結果が人々に与える影響を理解する</p>	<p>時間 30分</p>	<p>準備物 1グループごとに、1枚の大きな紙とマーカー</p>
---	--------------------------	---

やり方

- この下の図を使用して、緊急事態一覧図を作ってください。大きな紙1枚の中央に、次のように書いてください。「私たちの町や村で緊急事態が起きました。」
- グループに特定の緊急事態を1つ選んでもらいます。戦争、干ばつ、洪水、地震など。
- 緊急事態がもたらす重大な結果を一覧図に書くようにグループに頼んでください。以下に提供されたいくつかの例から選んでもよいですが、なるべく自分の考えを思いつくようにグループのみんなに勧めましょう。
例：私たちの家は破壊されています。農場は焼けています。動物は盗まれています。医者も看護師も全くないません。学校も市場も全く残っていません。道路は壊滅し、水の供給は足りず、安全ではありません。みなさんが思いつくかぎり、できるだけ多くの結果と行動を付け加えていきましょう。
- これらの結果が被災地に住んでいる家族に及ぼす具体的な問題を話し合っ、図表に書き込んでください。
例：私たちは畑で植物を栽培できません。売買する農産物がありません。農機具も家畜も種もありません。私たちは飢えてしまいます。収入が絶たれました。人々は水が原因で病気にかかっています。人々は食料と水の不足で体力が弱っていて、立ち直れません。
- 続いて、グループに被災者の生活再建のためにできる援助を、1~2種類選んでもらいます。選んだ援助を一覧図にある「行動」の円の中に書き込んで、この行動がその町や村に住んでいる家族に与えるプラスの影響も付け加えてください。

アドバイス

一覧の図が完成した後に、グループは寸劇を作って演じることができます。緊急事態後にどのようにして家族が生活再建しようとするのかを描きます。



情報源



国連世界食糧計画
食糧支援部隊
シエラレオネ
ダーハーが死にかかっている
平和のうちに生きる権利

www.wfp.org
www.food-force.com
www.sierra-leone.org
www.darfurisdying.com
www.wagggsworld.org

ストーリー



ティナとジェーンは兄弟のジョセフのように学校に行きたいと思っ
ていますが、家で仕事を手伝わなければなりません。やがて、お母さんの養
鶏と新しくできた水汲み場のおかげで、再び学校に通えるようになり、
他の生徒とともに授業を受けて勉強しています。

ストーリーの目的

ストーリーを読み終わったら、次のようなことができます。

- ◆ 男性に比べて、少女や女性はどの程度平等な権利を与えられているか、
また、女性も男性と同じ利益や機会が与えられるべきかどうか、
話し合う。
- ◆ HIV／エイズに感染・発症している人たちにとって、なぜ保健医療と
栄養管理が大切なのかを説明する。
- ◆ 少女や女性、弱い立場の人々が十分な食料を確保するために、個人や
家族、地域社会、政府ができる具体的な行動を確認する。



ストーリーの重要なメッセージ

少女や女性は、男性と全く同等の権利を持っているので、男性と等しい利益や
機会が与えられるべきです。十分な食料を確保する際に特に配慮が必要なのは
女性や弱い立場の人々、社会的に不利な立場にある人々、そしてHIV／エイズ
に感染・発症している人々です。

- ◇ HIV／エイズに感染・発症している人やその他の感染症で苦しんでいる人々には、特に食料・栄養面
での要求に応じてあげなければならない。
- ◇ 完全に平等な権利、利益、機会は、女性や少女たちにも保障されるように努めなければならない。具
体的には教育を受けること、融資・土地・水・技術のような生産資源を確保すること、そして土地な
どの財産を相続して所有する権利が与えられること、などである。

このガイドの巻末にある「食料への権利についての追加情報」もご覧ください。



女性たちの現状

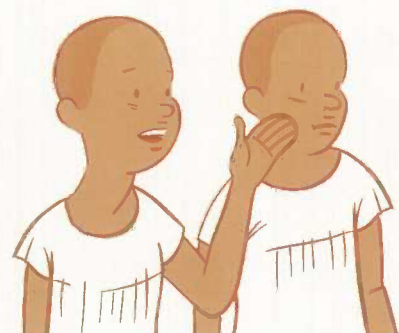
- ✓ 世界で飢えている人たちの10人中7人は、女性と少女です。
- ✓ 女性が世界の食料の大部分を生産しています。アフリカでは、農民の80パーセントが女性です。アジアではその数字は60パーセントです。女性たちが種まき、収穫、調理をしています。
- ✓ 読み書きができない人は世界に8億8千万人いますが、そのうち3分の2が女性です。
- ✓ 女性の雇用率は、男性の3分の2です。
- ✓ 世界のHIV陽性の人々のうち半分が女性です。アフリカでは、特にこの感染症が最も深刻で、若い女性は男性に比べて3倍の感染リスクがあるといわれています。
- ✓ アフリカにはエイズ患者の孤児が1100万人います。ほとんどの孤児は母親を亡くしているので、母親がどのようにして食物を栽培して調理していたのか知りません。
- ✓ 家族に食事を与えて、適切な世話をし、食べ物を生産するという女性の重要な役割と責任を果たすためには、女性が食料への権利を確保することが必要不可欠です。
- ✓ 国連ミレニアム開発目標（MDG3）は、男女の平等と女性の権限を促進しようとしています。

ディスカッション

ストーリーをふりかえって意見を交換しましょう。アニメ本の85ページの「では、あなたはどう思いますか？」と、76ページの「これが私の国の現状です。」を読んで、話し合いの参考にしましょう。

考えてみたことがありますか？

- ☆ お母さんのプロジェクトによって、ティナとジェーンの家族の生活はどのように変わったでしょうか。
- ☆ ティナとジェーンが学校へ行けるようになって、どんな良い将来が待っているでしょうか。



公平でしょうか？

- ☆ 女性は男性に比べて、学校へ行ったり、土地を所有したり、財産を相続したり、貸付金を得たりする機会が少ない。
- ☆ 少女たちの中には、生きるためにHIV／エイズに感染するリスクを冒してまで自分の体を売らなくてはならない子もいる。
- ☆ HIV／エイズに感染している人たちは、差別されている。

だれでも何かができます。

- ☆ 助けや支援を必要とする身近な人を見つけて、自分にできる手助けをしましょう。

「…宇宙探索、衛星通信、心臓移植。私たちは先代たちが夢にもみなかったことを成し遂げてきた。一方で、世界で何百万という人々が十分に食べることもできないままである。この現状を見過ごしてはならない。」
アフリカの歌手 ミリアム・マケバ

行動を起こそう



目的

少女や女性が食べ物入手する際に直面する問題を解決するのに役立つ行動を確認する



時間

20分



準備物

紙、ペン、チョーク1本
もしくは地面に描くのに使える棒1本

やり方

1. グループを同じ人数の3つのチームに分けます。そのチームは「私の家族」「私の学校」「地元の当局」です。それぞれにペンと紙を同じ数だけ配ります。
2. チョークもしくは棒を使って、地面に3つの大きな円を描きます。各チームに1つです。それぞれの円から20歩離れた場所にスタートラインを引きます。
3. 3チームはスタートラインに集まり、少女や女性が食べ物入手する際に直面する問題を解決するために家族、学校、当局がどんな行動をとれるか、話し合います。
4. あなたの合図で（手を叩いても、笛を吹いても、声を上げてもいいです）、各チームは家族・学校・当局のそれぞれの役割にふさわしいと思う行動をできるだけ多く紙に書き出します。紙1枚ごとにアイディア1つとします。その次に、一人の人がスタートラインから円に向かって走っていき、書いた紙を円の中に入れていきます。いちばん多くのアイディアを思いついたチームが勝ちです。
5. あなたの合図でゲームが終わり、紙を集めて各チームが出したアイディアの数を数えます。

リフレクション

あなたの家族や学校、当局はこれらの行動が起こせると思いませんか。
どうすれば、このように出されたアイディアが実行されるでしょうか。

世界エイズ・デー



目的

HIV/エイズへの関心を高める



時間

集会を3回



準備物

イベントを宣伝するポスター

やり方

1. 自分の国、もしくは他の国々でのエイズの現状と情報を調べて持ち寄ります。
2. 世界エイズ・デーのイベントを準備するために、みんなで持ち寄った情報をどう使ったらいいかをグループで検討し、話し合います。HIV/エイズに関心を持ってもらう目的で会議やコンサートを催したり、絵画の展示会や劇をするなど、いろいろなイベントを企画することができます。
3. イベントを計画して、準備しましょう。
4. イベントの内容は事前によく宣伝して、なるべく多くの人に参加してもらいましょう。

アドバイス

世界エイズ・デーは毎年12月1日です。エイズ・デーのイベントを企画するにあたってさらに情報が必要な場合、51ページも参考にしてください。

ここは私たちの土地！

 <p>目的 夫を亡くした女性や孤児の食料への権利が守られるべきである、ということを示す</p>	 <p>時間 90分</p>	 <p>準備物 人形を作るために必要な材料と、人形劇の舞台：古い靴下、布、紙袋、色画用紙、棒、テープやのり、マーカーや鉛筆</p>
--	--	---

やり方

- これからグループに、以下の登場人物のストーリーの冒頭部分を聞いてもらいます。
 - ◆ ベティ、1.5歳の少女
 - ◆ ローズ、ベティの母親
 - ◆ ベティーのおじさんたち
- グループは全員座り、目を閉じて、あなたが語るストーリーの様子を聞きながら情景を思い浮かべます。読み上げる台本は次のとおりです。

「これは15歳の女の子ベティの物語です。ある日、ずっと病気だったお父さんが地元の病院で息を引き取ります。ベティは急いで牧場に向かい、おじさんたちがやって来る前に、家族で飼っているヤギを守ろうとします。彼らはベティと母親のローズから土地と動物を奪うつもりなのです。ベティの国の伝統では、男性の親類が未亡人や孤児から土地と家畜を奪うことができます。親類がやってくると、ローズは夫が生前、自分とベティに食料と生存のための土地と家畜を相続してもらいたかったのだと伝えます。しかし親戚はそんなことをしたら家に火をつけてやるぞ、と脅します。ローズとベティが自分たちの権利を守るためにはどうしたらいいのでしょうか。だれに助けを求めて頼っていけるのでしょうか。同じ地域の人々には何ができるのでしょうか。」
- メンバーを6～8人のグループに分けます。各グループでベティとローズがこの後、権利を守るためにできることを話し合い、あり得る結末を考え出してみましょう。
- 人形と即席の舞台を作り、演じる役の練習をします。手の指に人形の顔を描いて劇をしてもよいでしょう。
- 各グループで、または他の子どもや大人たちの前で人形劇を披露します。

HIV／エイズと栄養と食料安全保障

HIV／エイズは人々の栄養摂取と食料安全保障に影響を及ぼします。エイズの発症によって、個人や家族が食料を確保したり自立したりする能力が低下してしまいます。また、地域社会が困窮した人々に基本的なサービスや支援を提供することが一層難しくなります。HIV／エイズは普通、家族のなかでも一番生産能力がある人に襲いかかり、労働力や生活力を奪ってしまいます。これによって栄養不良が起これ、さらにエイズが蔓延する可能性もあるのです。

この病気そのものが食欲不振、栄養吸収作用への妨害、さらに体の栄養状態に一層負担をかけることなどによって栄養不良を助長しかねません。

HIV／エイズに感染・発症している人たちは、健康的で栄養バランスのとれた食事をするのが特に重要です。良い食事は体重の減少を予防して、より長く健康を保つのに役立ちます。

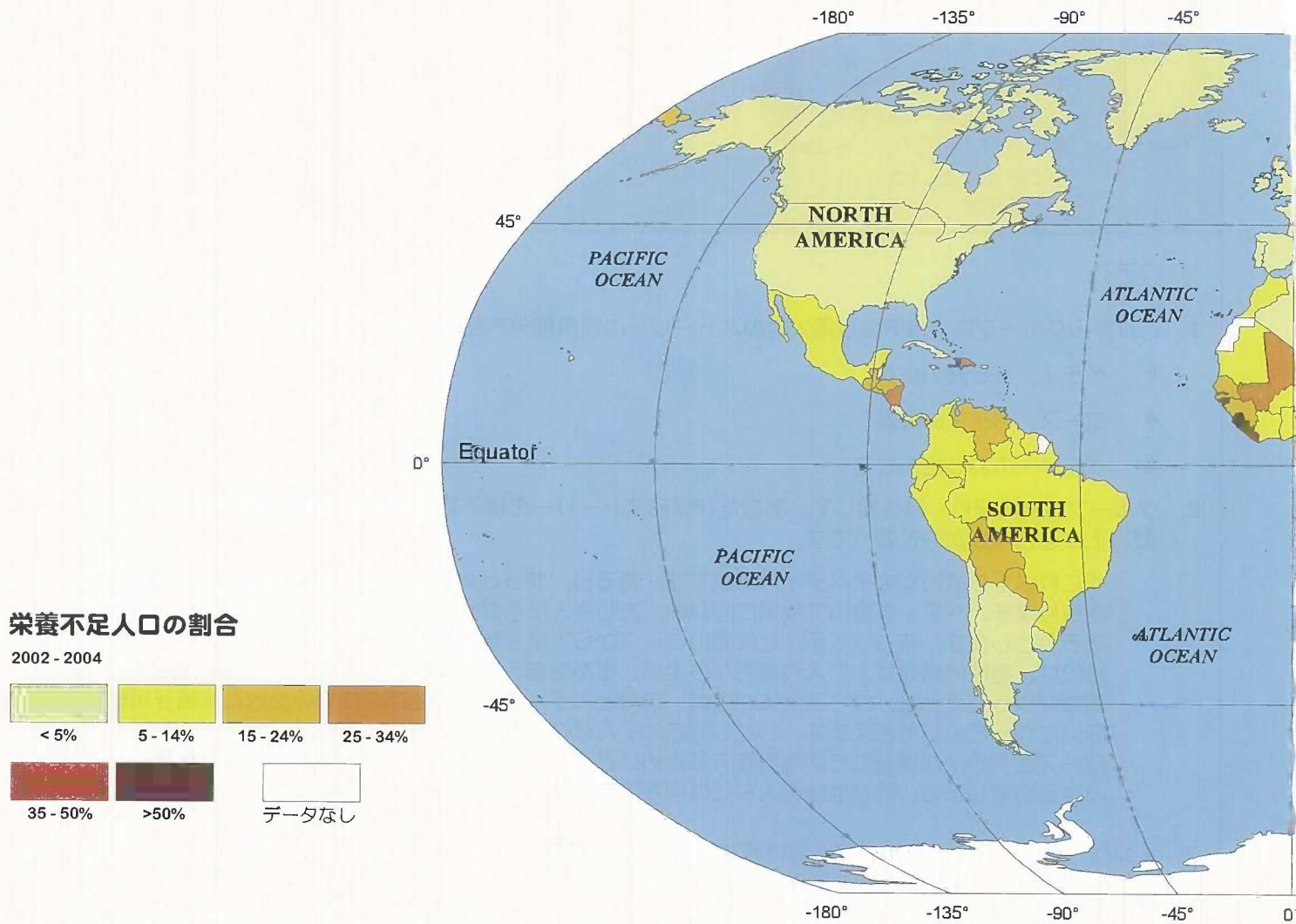


情報源

HIV／エイズと食料安全保障
 HIV／エイズとの共生
 エイズに関する国連の共同プログラム
 エイズに関する青年の連携
 国連女性保護活動
 女性への食料提供
 国連と女性の地位

www.fao.org/hivaids
www.fao.org/docrep
www.unaids.org
www.youthaidscoalition.org
www.un.org/womenwatch
www.wfp.org/food_aid/food_for_women
www.un.org/Conferences/Women

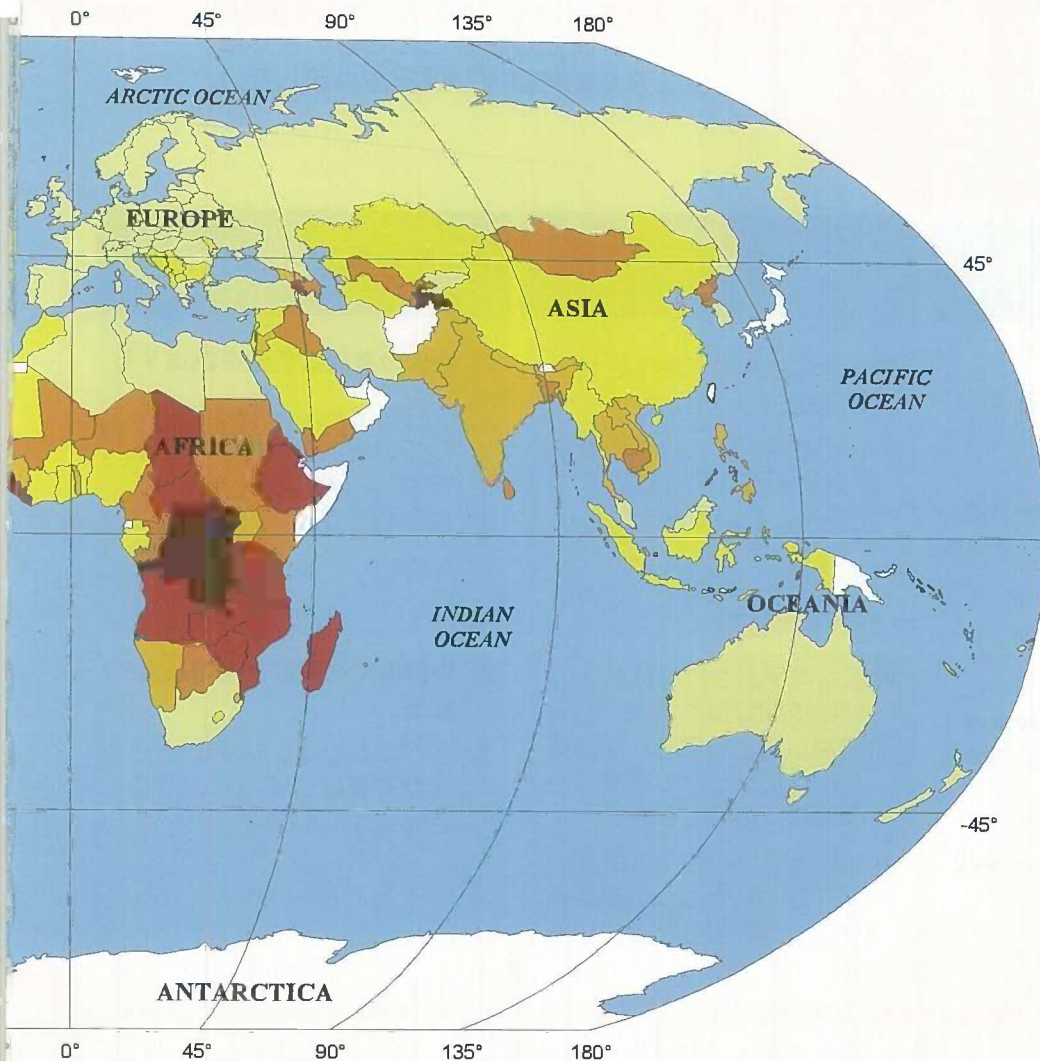
世界のハン



飢餓の実情

- ✓ 8億5200万人の人々が毎日必要な食べ物を手に入れることができません。
- ✓ 2億人の5歳未満の子どもたちが深刻で慢性的な栄養不足に苦しんでいます。
- ✓ 500万人以上の子どもたちが毎年栄養不足と必要なビタミンおよびミネラルの不足によって命を落としています。
- ✓ 空腹と栄養不足は何百万もの家族に計り知れない苦しみを与え、結果として健康不良、学習能力低下、生産性と収入の損失、そして高額な医療費と家計の負担を引き起こします。
- ✓ 栄養不良と食料不足は身体の成長と心の発達を妨げ、子ども特有の病気、たとえば下痢やはしか、マラリアで死亡する危険性を高めます。さらには生涯にわたる心身の障害を引き起こすおそれもあります。

ガーマップ



FAOSTAT

- ✓ **タンパク質・エネルギー栄養失調 (PEM)** は成長を妨げ、身体が必要とするエネルギーやタンパク質、そのほかの栄養分が摂れないために平衡感覚の失調や感染症に対する抵抗力の低下を引き起こします。
- ✓ **ビタミンA欠乏症**は子どもたちの視力の低下や失明、または死を引き起こします。そして身体の成長を妨げ、感染症による病気や死亡率を高めます。就学前の2億人以上の子どもがビタミンA欠乏症の危険にさらされています。
- ✓ **鉄不足**は、貧血や妊娠の異常、成長の妨げ、感染症への抵抗力低下を引き起こすおそれがあります。そして長期的には精神や運動機能の発達にダメージを与えます。推計170億人が鉄不足で苦しんでいます。
- ✓ **ヨード不足**は、生涯にわたる脳の損傷や知的発達の遅れ、生殖器の不全、子どもの生存率の低下、甲状腺腫障害（甲状腺の腫れ）を引き起こします。20億人の人々がヨード不足という危険な状態にあります。

よりよい世界を作るための目標

2000年に行われた国連のミレニアムサミットでは、189の国や政府の代表者がミレニアム宣言に署名をし、2015年に向けてよりよい世界を作るために協力し合うことを誓いました。裕福な国と貧しい国が共同で取り組むための8つのミレニアム開発目標が採択されました。

世界の現状	悪循環	ミレニアム開発目標
<p>貧困と飢餓</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 10億人以上の人々が1日に1ドル未満の生活しており、そのうち2億3800万人が若者たちです。 ◇ 8億5200万人は毎日の食べ物が十分に手に入りません。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 飢餓は生産性を低下させ、貧困を生みます。 ◆ 貧困が原因で人々は必要な食料を買ったり育てたりすることができません。 	<p>1. 極度の貧困と飢餓を撲滅する</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 1日に1ドル未満の生活をしている人の割合と、飢餓に苦しむ人の数を半分だけ減らします。
<p>教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 1億1500万人の子供たちが初等教育を受けることができません。そのうち5分の3は女の子です。 ◇ 小学校に通い始めた子どものおよそ半数が、卒業できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 飢えた子どもたちは就学の開始時期が遅れます。もし就学したとしても、学習量が少なくなったり卒業できなくなったりします。 ◆ 教育を受けなければ所得が下がり、結果として飢えるリスクが高まります。 	<p>2. 世界中に初等教育を普及させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ すべての少年少女が小学校の教育を修了できるようにします。
<p>女性の地位向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 世界で読み書きができない人の3分の2が女性です。 ◇ 2003年現在で、国会に占める女性議員の数はわずか15パーセントで、閣僚は6パーセントしかいません。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 飢餓によって男の子よりも女の子のほうが、学校への出席率が下がります。 ◆ 女性は資産やサービスを平等に手に入れることが認められていません。 	<p>3. 男女平等と女性の地位向上を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 教育のあらゆる面において男女差別を撤廃します。
<p>子どもの健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 毎年1100万人の子どもたちが、予防可能な病気で亡くなっています。その数は1日あたり約3万人です。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 子どもの死亡原因の半分以上が飢餓と栄養失調です。 	<p>4. 子どもの死亡率を低下させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 5歳未満の子ども現在の死亡率を3分の2だけ減らします。
<p>妊産婦の健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 毎年50万人を超える女性が、妊娠や出産の合併症で命を落としています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 栄養失調によって妊産婦の死亡率と低体重児出産のリスクが非常に高まります。 	<p>5. 妊産婦の健康を改善する</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 現在の妊産婦の死亡率を4分の3だけ減らします。

世界の現状

HIV /エイズ、マラリアやその他の病気

- ◇ 毎日8000人がエイズで亡くなっています。1500万人の子どもがエイズで両親または一方の親を失っています。
- ◇ 5億人の人々がマラリアに感染し、毎年100万人以上が亡くなっています。

悪循環

- ◆ 栄養失調で苦しむ人々は、マラリア、HIV/エイズなどの病気を克服して生き残ることがあまりできません。
- ◆ 飢えた子どもたちがマラリア感染で死亡する確率は2倍を超えます。
- ◆ 飢餓が原因で、HIV/エイズを広めるような危険な行為を招いてしまいます。

ミレニアム開発目標

6. HIV/エイズやその他の病気を撲滅する

- ☆ HIV/エイズ、マラリアやその他の重大な病気の流行を食い止めて、蔓延するのを防ぎます。

環境

- ◇ 12億人の人々が安全な飲み水がなくて困っています。
- ◇ 24億人の人々がトイレがなくて困っています。
- ◇ 少なくとも1億人の人々がスラム街で暮らしています。

- ◆ 飢餓のせいで人々は、資源を持続できないほど使わざるをえません。
- ◆ 生態系の回復と向上は、貧しい田舎の人々の飢餓を減らす手がかりとなります。

7. 環境を保全する

- ☆ 環境資源を失っていく社会の流れを転換させます。
- ☆ 安全な飲み水と衛生的な環境に恵まれていない人の数を半分だけ減らします。
- ☆ スラム街の住人の生活を改善します。

パートナーシップ

- ◇ 世界で最も貧しい国々は、豊かな国からの援助や貿易の機会や負債の免除なしでは開発目標1~7を達成することができません。
- ◇ 発展途上国に対する輸入品への関税率が先進国に対する関税率よりも、4倍高くなっています。
- ◇ 豊かな国が自国の農業に交付する助成金は、貧しい国に支給する援助金に比べて何倍も高くなっています。

- ◆ 田舎の地域と農業の発展は飢餓を減らします。これを促すためには適切な金融、経済、政治面での支援が必要です。
- ◆ 貧しい国の政府は、田舎の地域と農業の発展にいっそう投資するべきです。

8. 開発のための地球規模のパートナーシップを推進する

- ☆ 貧しい国に対する関税率と負債を引き下げて、援助を増やします。

食料は、基本的人権の一つです。

すべての人間は生まれながらにして、尊厳と権利に関して自由で平等であり、その権利には食料への権利も含まれます。

すべての人が食料への権利を持っています。これはすべての人間に当てはまります。これは権利の一つです。特権でも施しでもありません。その人の価値に基づいたものでもなく、受けるに値する人だけに与えられるものでもありません。この権利を悪用して、武器または戦争の手段として食料を利用してはなりません。

食料への権利は、尊厳をもって食べ物を享受するという意味も含んでいます。

すべての個人は、ただ人から「食べさせてもらう」のではなくて、自分自身と家族に食料を供給する権利があります。食べ物を求めて物乞いやゴミあさりをするのは、尊厳のある行為ではありません。食糧援助を受けることは、決して品位を落とすことではありません。

食料への権利はそのほかにも次のような人権と関連があります。

達成できる最高の健康水準への権利

十分な食べ物と適切な栄養は、良い健康状態を作るための土台です。

働く権利

仕事を持つことで、食べ物やその他の必需品を買うのに十分な収入を得られるようになります。

社会保障を受ける権利

病気、高齢、身体障害、孤児であるなどの理由で十分な収入を得られない人たちは、地域社会や政府からの援助を受ける権利があります。

教育を受ける権利

教育を受ければより高い収入を得られるようになり、飢えで苦しむリスクが減ります。適切な栄養と健康的な食事に関する教育は、身体によい食品を選択するのに必要不可欠です。

自由に意見を述べ表現する権利

食の安全に影響を与える決定に関して発言したり意見を考慮してもらう権利は、すべての人が持っています。束縛されない中立的なマスメディアが報道したり、行動を促したりします。

平和的な集会や結社を自由に行う権利

グループや団体を作ることは、食料安全保障を左右する政策や決定に影響を与える強力な手段にもなります。

すべての人が、栄養的に十分で安全な食べ物を手に入れなければなりません。

食料への権利を満たし、飢餓や栄養失調のないことを保障することで、すべての人が常に次のような食料を入手できるようになります。

- ◆ 質、量、種類の面で十分な栄養を満たしている
- ◆ 有害物質が含まれていない
- ◆ 自分たちの文化に受け入れられるものである

食料を入手することは、物理的、経済的に安定した入手、そして食べ物を適切に利用するということです。

- ◆ 物理的な入手：あらゆる地域や状況のもとでも、だれもが食べ物を手に入れることができる。これには遠隔地に住んでいる人々や病気にかかりやすい人々、社会的に不利な立場にある人々も含まれる。
- ◆ 経済的な入手：食べ物の値段が手ごろで、それを買うために十分な収入がある。食べ物の値段は、人々が食べ物以外の必需品を買える経済力を脅かさない程度の値段でなければならない。
- ◆ 安定した入手：今日も、明日も、明後日も食べ物を持続的に入手できる。
- ◆ 適切な利用：きれいな水、安全な食品処理、公衆衛生、栄養の摂取に影響を与える病気（下痢、寄生虫による感染症、マラリア、HIV/エイズなど）の予防と抑制、適切な調理のための知識と技術、食習慣、子育てと授乳の習慣、そして生理的欲求に応じた家族内での食料分配、など。

個人とその家族は自分自身の努力によって食料を自給することができるように、援助されなければなりません。

十分な食料の入手を保障するためには、すべての人が自分と家族が必要とする食べ物を生産することができるように、また、必要なエネルギーや栄養を満たす食べ物を買うのに必要な収入が得られるように、必要な条件を作り出さなければなりません。

食料への権利を保障するために、各国の政府はあらゆる手を尽くさなければなりません。

各国の政府は人々が自由に尊厳を持って食料を自給することができるように、平和で安定した実現可能な経済的・社会的・政治的・文化的環境を提供しなければなりません。

各国の政府には次のような義務があります。

- ◆ すべての国民が飢餓を免れるようにするために、物理的・経済的に適切で安全な栄養のある食べ物を入手する権利を、**差別なく保障すること**。政府は、国民が食料を手に入れることを妨げるような結果を招く政策を決して立ててはならないこと。
- ◆ **すべての個人を励まし、可能性と権限を与えること**によって、人々が自分自身と家族を養えるために必要な環境を作り出さなければならないこと。

政府は十分な食料への権利を尊重し、守り、実現しなければなりません。

- ◆ 現在食べ物が手に入ることを**尊重し**、その入手を妨げるような措置を取ってはならない。
- ◆ 企業や個人が、十分な食べ物を手に入れる権利を奪わないように保障する手段を講じることによって、食料への権利を**守る**。
- ◆ 社会的弱者や食料不安定の人々への食料供給を促進することで、食料への権利を**実現する**。

☆ 食料安全保障を含む暮らしを保障するための財源と収入を、人々がいっそう入手して利用することができるようにする様々な活動に積極的に参加することによって、食料への権利を促していきます。これには食の多様性、健康的な食習慣と食物の調理、さらに（母乳で育てることも含めた）授乳形態を維持したり作り変えたり、強化したりすることが含まれます。これと同時に、食料の入手状況や供給量が変わることによって、食事構成や栄養摂取、健康面で悪影響が生じないように保障することも含まれます。

☆ 自分たちの力の及ばない理由によって食料の入手ができない個人やグループに対してはいつでも、十分な食料を直接提供して食料への権利を享受できるようにします。このことは社会的弱者や危険にさらされているグループの抱える具体的な栄養面のニーズに対処することと、飢餓や栄養失調の人々のために直接セーフティネットを提供することを意味します。

国の政策は一定の根本原理を尊重しなければなりません。

◇ **差別がないこと**

人種、肌の色、国籍、言語、階級、年齢、性別に関わらずだれもが食料への権利を与えられています。女性の地位向上と完全で平等な社会参加は、食料への権利を保障する上で欠かせません。

◇ **透明性**

人々は政策が何であるかを知り、お金の使われ方や誰が介在して利益を得ているのかを知ることができなければなりません。

◇ **参加**

すべての人が、自分に影響を与える決定について発言する権利があります。特に、貧しい人たちは自分たちを援助する目的のプロジェクトに関する企画、実行、評価に参加する権利があります。

◇ **説明責任**

政治家と公務員は自分たちが何をして何をしないのか説明をするべきです。人々は選挙や裁判、その他の手段によって彼らに説明責任を持たせるようにするべきです。

社会の一人ひとりが食料への権利を守り、推進する責任があります。

個人、家族、地域社会、非政府組織、市民団体、民間企業のすべてが、十分な食料への権利を保障する責任があります。各国の政府は、人々がこの責任を果たすのに必要な条件を準備しなければなりません。

個人は自己責任を持ち、必要なものを自分自身で確保する責任があります。そしてその実行に必要な手段を持たなければなりません（教育、雇用機会、土地への権利、健康管理、その他の社会的サービス）。

地域社会と国際社会のために、**すべての人が食料への権利を確保し保護する責任を持っています。**食料への権利は必ずしもすべての人に保障されているとはいえません。私たちはどのような場合に食料への権利が否定されたり侵害されたりしているのかをよく知った上で、これを再び要求し、獲得し、維持するための行動を起こす義務があります。

A ccess to food 食料を手に入れる権利	十分な食料をいつも買ったり育てたりすることができること	D iscrimination 差別	人種、宗教、肌の色、性別、出生などの理由で不公平な扱いを受けること
A IDS 後天性免疫不全症候群	HIVウイルス感染に起因する一連の病気	D isinfection 殺菌	有害なバクテリアを取り除くための水での消毒
A llergy アレルギー	食べ物など特定のものに対する身体の異常な過敏反応	E vaporation 蒸発	水が気体になる化学変化
A llowance 手当	定期的に人に与えられるお金	F armer Field school 農業生活学校	成人農民に土地を耕すための新たな方法を教えること
A mputate 切断する	手足などの体の一部を取り除くこと	F at 脂肪	体にエネルギーを与える食べ物の中の栄養素
A ncestors 祖先	さかのぼって自分と同じ血統をもつ人たち。両親や祖父母など	F ertile 肥えた土地	健康な作物を育てることができる土地
A rrowhead 矢じり	矢の鋭くなった先端。石や金属で作ることが多い	F ertilizer 肥料	食物の成長を促すために土に蓄える物質
B acteria バクテリア	目に見えないが、人に役立つたり、害を与えたりする小さな生き物	F ood Charter 食糧憲章	市民、コミュニティー、自治体によって作られた食べ物と人との関係を改善するための公文書
B arrie バリエ	アフリカの村の集会所	F ood label 食品表示	容器に書かれた食べ物についての情報
B ow and arrow 弓矢	狩りやスポーツで使われる武器	F ood security 食料安全保障	元気で健康的な生活のために必要とする食料をすべての人が常に得られる状況
C alcium カルシウム	食べ物に含まれる栄養素で、人の骨や歯をじょうぶにする無機物	F undamental right 基本的人権	誰もが当然持つべき基本的な権利
C alorie カロリー	食べ物が人間に与えるエネルギーを図るための熱量単位	H ealthy, balanced diet 健康的でバランスのとれた食事	人間の体が健康的に成長するために、適度な量と栄養に富んだ様々な食べ物をとること
C aste カースト	インドの社会階級	H IV ヒト免疫不全ウイルス	エイズを引き起こすおそれのある感染症
C harity 慈善	貧しい人に対するほどこし	H uman rights 人権	生命、教育、健康、住居、食べ物などの面で、すべての人が生まれながらに持つべき有利な条件
C istern 貯水槽	雨水を取り込んで貯えるための貯水タンク	H unger 飢餓	人間の必要な栄養分をみたすのに十分な食べ物がないこと
C ontaminate 汚染する	あるものを汚したり、安全でないものにすること	I rrigation 灌漑	ポンプと溝を使いながら乾燥した土地に水を供給すること
D alit ダリット	インドのカースト制度の中で最も低い階級の名前	J unior Farmers' Field and Life School 青少年農業生活学校	子どもや若者に食べ物の育て方、栄養、健康やHIV/エイズについて教えている
D am ダム	水をためるために建てられた防壁	L and disputes 土地紛争	土地の所有者をめぐる意見の不一致
D ebt 負債	他の人や組織から借りた借金		
D ignity 尊厳	価値や誇り、自尊心という感覚		

Latrine 便所、お手洗い	トイレとして使われる特定の場所	Rebel 反逆者	権力と戦う人のこと
Life-styles ライフスタイル	人間の様々な生き方、生活様式	Recycling リサイクル	廃棄物や使用済みの包装紙を集めて、再生利用できるようにすること
Loan 融資	通常、利子とともに返金される一定額の貸付金	Refugee 難民	他国での安全と保護を求めて、祖国を離れざるを得ない人のこと
Logging 伐採	木材を求めて森から木を取り除くこと	Relief programme 援助計画	困窮している人々に与える一時的な援助のこと。お金、仕事、食料、衣類、浄化水、住居、健康管理など
Malnourished people 栄養失調の人々	栄養不良、食べすぎ、または適切な種類の食べ物を食べない結果として不健康な状態にある人々	Reservoir 貯水池	水をたくわえるための湖、池、入江
Mandatory 義務的な	法律によってしなければならないこと	Responsibility 責任	義務。人が責任を負うべき務め
Medicinal 薬効	薬として使うことができる食べ物や、食べ物の成分	Right to food 食料への権利	すべての成人男女および子どもが健康で元気な生活をするために、十分な食べ物を常に確保する権利のこと
Namaste ナマステ	インドのあいさつ	Sewer 下水管	廃水を流す管
Native people 先住民	ある特定の地域に何千年にもわたってずっと住んでいる人々、つまりその土地固有の住民	Sugar daddy パトロン	交際やセックスの代償として若者に高価な贈り物をする、裕福な年上の男性
Nutrient 栄養分	エネルギー、成長、健康回復、そして病気予防のために、人体が蓄えて使う食べ物の中の栄養	Supreme Court 最高裁判所	国内にある最高の司法裁判所
Nutrition 栄養摂取	生活や成長、健康維持のために食べ物を食べたり、使ったりすること	Swamp 湿地	浅い水で覆われた湿地帯
Obligation 義務	責務。人がすべきあるいはすべきでないこと	Trapper 仕掛け罠猟師	肉や毛皮をとるために動物に罠をしかける人
Orang-utan オランウータン	インドネシア固有の大型手長ザル	Unemployment 失業	仕事がないこと
Organic material 有機物	植物や動物に含まれているもの	Violate 侵害する、違反する	法律や規則を破ること
Pesticide 殺虫剤	植物にとっての害虫を殺すために使われる化学物質	Vitamins ビタミン	食べ物の中に含まれている少量の物質で、健康と身体の正常な働きのために必要不可欠なもの
Polio ポリオ	小児麻痺。ウイルス感染によって体の麻痺がおこる病気	Water Purification Tablet 浄水錠剤	安全に水が飲めるように水に加える錠剤
Pollute 汚染する	環境中に有害な物質を放出すること	Yield 収穫高	作物から収穫することのできる総量
Poverty 貧困	衣食住の基本的な欲求を満たすのに十分なお金がないこと		
Protein タンパク質	筋肉、血液、皮膚、骨を作り、維持するために必要な栄養素		
Ration 配給	入手困難なときに、限られた量の食料や水を供給すること		
Ration shop 配給の店	政府が後援している店で、貧しい人も割安な値段で買い物ができる		

国連食糧農業機関 (FAO) の食料への権利部門 Right to Food Unit of FAO
www.fao.org/righttofood



国連の食料への権利委員会 UN Special Rapporteur on the Right to Food
www.righttofood.org

頭脳を養い、飢餓と戦う Feeding Minds Fighting Hunger
www.feedingminds.org



若者の窓 Youth Window
www.feedingminds.org/yw/index_en.htm



国連食糧農業機関 (FAO) Food and Agriculture Organization
www.fao.org



食料に関する迅速な情報と活動の組織 Food First Information and Action Network
www.fian.org



国際教育・サポートのネットワーク
International Education and Resource Network www.learn.org



国連コンピュータスクールバス (国連の情報サイト) UN Cyber School Bus
www.cyberschoolbus.un.org



ユニセフ若者の声 UNICEF Voices of Youth
www.unicef.org/voy



国連ミレニアムキャンペーン UN Millennium Campaign
www.millenniumcampaign.org



国連ワークス UN Works
www.un.org/works



私たちの権利、私たちの責任 Our Rights, Our Responsibilities
ガールガイド・ガールスカウト世界連盟
World Association of Girl-Guides and Girl-Scouts www.wagggsworld.org



国連世界食糧計画 (WFP) World Food Program
www.wfp.org



世界保健機関 (WHO) World Health Organization
www.who.org



参加したくても活動のきっかけが分からないという場合は、下のアイデアを参考にしてみましょう。

学びましょう！

次の機関に問い合わせしてみましょう。食料への権利や食料安全保障についてもっと詳しく知ることができるでしょう。また、その機関が行っているプロジェクトに関する知識と情報を得ましょう。どんな活動をしているのかを調べて、参加してみましょう。

国連機関代表：FAO（国連食糧農業機関）、UNDP（国連開発計画）、UNESCO（国連教育科学文化機関）、UNICEF（国連児童基金）、WFP（国連世界食糧計画）、WHO（世界保健機関）

農林水産省

文部科学省

厚生労働省

食料への権利に関する団体

大学などの教育機関

NGO（非政府組織）または国際NGO

地域の団体

宗教団体

工夫しましょう！

自分たちで楽しい活動をすることができます。コンサート、劇、舞台、絵画、写真、ポスター、コラージュ、歌、詩、クイズ、作文、スローガン、挨拶状、情報誌、スポーツ競技、バザー、円卓会議、ディスカッション、ワークショップなど、さまざまな方法があります。

広めましょう！

家族や地域の人たちにも呼びかけて、活動への協力と参加をお願いしましょう。さらに、メディアで宣伝してもらい、より多くの人にイベントへの関心を高めるのも一つの方法です。地元の新聞社やラジオ局に連絡して、イベント情報やメッセージを記事にしたり放送してもらったりするのもいいでしょう。

10月16日は**世界食料デー**です。1945年のこの日にFAO（国連食糧農業機関）が設立されました。世界食料デーには150を超える国々から若者や成人が集まり、飢餓をなくすために活動します。みなさんの地域でも、世界食料デーに何かイベントを企画してみましょう。

毎年10月、世界中の飢餓や栄養失調を撲滅するための活動に携わったガールガイド・ガールスカウトに国連食糧農業機関（FAO）・世界連盟（WAGGGS）**栄養メダル**が授与されます。アニメ本「食料への権利、世界の窓」とこのガイドブックを利用して、みなさんの地域で飢餓や栄養失調を撲滅する企画を実行してみましょう。この次は、みなさんのグループが国連食糧農業機関・世界連盟栄養メダルを受賞するかもしれません！

インターナショナルデイのカレンダー

世界の深刻な問題に関してテーマごとにインターナショナルデイ、ワールドデイが決められています。これらの問題について人々がより多く学び、関心を高め、行動を起こすのが目的です。そのうちの一部を以下に挙げています。みなさんの地域や国で、これらの日にどんな活動をしているか調べてみましょう。それらに参加したり、自分たちで独自のイベントや活動を企画したりしてみましょう。

2月22日	WAGGGS ワールドシンキングデイ www.worldthinkingday.org
3月8日	国際女性の日 www.un.org/events/women/iwd
3月22日	世界水の日 www.worldwaterday.org
4月7日	世界保健デー www.who.int/world-health-day
5月15日	国際家族デー
6月5日	世界環境の日 www.unep.org/wed
6月20日	世界難民の日 www.unhcr.org
8月9日	世界の先住民の国際デー
8月12日	国際青少年デー www.un.org/youth
9月8日	国際識字デー
9月21日	国際平和デー
10月11日	国際ガールズデー
10月16日	世界食料デー www.fao.org
10月17日	貧困撲滅のための国際デー
10月24日	国連デー www.un.org/events/unday
11月20日	世界の子どもの日
11月25日	女性に対する暴力撤廃の国際デー
12月1日	世界エイズ・デー
12月10日	人権デー www.un.org/events/humanrights

FAO-WAGGGS Nutrition Medal - APPLICATION FORM

FAO・WAGGGS栄養メダル 申込用紙 *英語で記入してください

送付先: World Association of Girl Guides and Girl Scouts, World Bureau, Olave Centre,
12c Lyndhurst Road, London NW3 5PQ, England

Email: wagggs@wagggsworld.org Telephone: +44 (0)20 7794 1181 Fax: +44 (0)20 7431 3764

Country (国)

Name of Association (連盟)

Project Title (プロジェクト名)

Starting Date (いつから) : Completion Date (いつまで) :

Please indicate below the issues related to your project:

次のうち、プロジェクトに関するものに印をつけてください。

Agriculture (農業) Food and Nutrition (食べ物と栄養) Refugees (難民)

Environment (環境) Health (健康) Special Needs (特別支援・養護)

Education (教育) Income-Generation (収入発生) Water and Sanitation (水と衛生)

Other (その他)

1. Why did your Association/Troop choose to undertake this project?

(あなたの所属連盟/団がプロジェクトに取り組むことになった理由は何ですか。)

2. How have members of your Association/Troop/ girls and young women and the community been involved in planning and decision-making? Please give details.

(プロジェクトについて計画・決定をする上で、あなたの所属する連盟/団のメンバー、若い女性や地域社会の人たちは、どのように関わりましたか。具体的に教えてください。)

3. Is the project funded? Please list your sources of funding (if any) and any plans for future funding.

(このプロジェクトでは寄付を受けていますか。現在寄付を受けていたり、または、今後寄付を受ける予定がある場合は、入手先をまとめて書いてください。)

4. Please describe your project, including its aims and objectives; targeted audience; project activities and events, project outputs.
(プロジェクトについて、次のことを教えてください。目的と目標、対象者はだれか、どのような活動やイベントをしたか、プロジェクトで得られた成果。)

5. How has the project met its objectives?
(プロジェクトは、どの程度目標を達成しましたか。)

6. What difficulties have you experienced? How could they be overcome?
(大変だったことは何ですか。どのようにして乗り越えましたか。)

7. How has your Association/Troop benefited from this project?
(あなたの所属連盟/団は、このプロジェクトによってどの程度成果がありましたか。)

8. How did you evaluate the project?
(このプロジェクトをどう評価しましたか。)

9. Who may we contact for more information about this project? (Name, address, telephone, e-mail)
(プロジェクトに関してさらに情報を得るために、問い合わせ先を教えてください。氏名、住所、電話番号、Eメールアドレスを書いてください。)

NOTES

THE RIGHT TO FOOD: A Window on the World
食料への権利、世界の窓 参考資料とアクティビティーガイド
(日本語翻訳版)

2012年7月31日 初版第1刷発行

監修者 公益社団法人ガールスカウト日本連盟
制作・発行者 ガールスカウト宮崎県連盟 国際委員会
〒880-0027 宮崎市西池町12-6 宮崎教育事務所1F
TEL 0985-65-5305
印刷・製本所 株式会社文昌堂



ありがとう

技術指導

Valeria Menza

コーディネート

Maria Volodina

教材開発

Margie Clay, Valeria Menza, Lydia Mutare, Maria Volodina

技術・編集

Giovanna Cavarocchi, William Clay, Francesca Gianfelici, Frank Mischler,
Anna Rappazzo, Julian Thomas, Margret Vidar

グラフィックデザイン・レイアウト

Dominique Ozturk

イラストレーション

Roberta Mistretta, Micaela Paciotti, Hyatt Al Sayegh

カバーデザイン

Jo Moore

行政支援・英語校正

Jayne Beaney, Joanna Lyons, Hyatt Al Sayegh

翻訳

アラビア語：Ahmad Twab

フランス語・イタリア語・スペイン語：Alessandra Silvi

ポルトガル語：Maria Candida Alves da Costa

日本語：ガールスカウト宮崎県連盟 足立 瞳、牧菌 舞、牧菌 慧、小倉 美帆、黒木 真由美
上鶴 妙子、松永 妃名子、野崎 弘美

翻訳協力：ガールスカウト岐阜県連盟 浅井 真美、前原 淳子
野崎 一成

本書の出版にあたり製作と監修に貢献してくださった



世界中の印刷・製本関係者のみなさんに感謝いたします

このアクティビティーガイドはスイス開発協力庁とローマ県の支援を得て作成されました。

このアクティビティガイドを使って若者たちが 食料への権利について学び、世界の飢餓対策のための 行動を起こすのに役立ててください

なぜ飢餓や栄養
不足になる人たちが
いるのか学ぼう

良い食品と健康のために
なぜきれいな水が
必要なのか学ぼう

適切な食品を
選べるようになるために
必要なことを知ろう

私たちみんなが平等な
権利を持ち、また平等な
利益と機会を持つべきだ
ということを知ろう

自分たちの
食料への権利に影響する
議決に対して発言する権利が
あることを知ろう

参加しよう！
私たちはみんなで飢餓をなくす
支援をなくてはならない

私たちが食料を
入手することを妨げて
いるのは何なのか
調べてみよう

必要な食料を
自分で手に入れることが
できない人たちを助けるため
にはどうしたらいいか
調べてみよう

詳しい情報の問合せ先:

Food and Agriculture Organization of the United Nations (FAO)
Nutrition and Consumer Protection Division

Viale delle Terme di Caracalla, 00153 Rome, Italy
Email: RTF-Youth@fao.org Web site: www.fao.org

World Association of Girl Guides and Girl Scouts (WAGGGS)
World Bureau, Olave Centre, 12c Lyndhurst Road,
London NW3 5PQ, England
Email: wagggs@wagggsworld.org Web site: www.wagggsworld.org